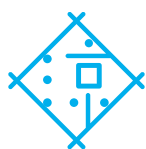




ひと涼みアワード 2017

Hitosuzumi Award 2017

2017/10/24



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



環境省
Ministry of the Environment

ひと涼みアワード2017について

熱中症予防声かけプロジェクト 実行委員長の挨拶

私も昨年夏から新たな職場となり、気持ちも新たに熱中症予防声かけプロジェクトに参加し、今年で7年、実行委員長3年目となりました。今年も熱中症予防の推進のために、“アツくてクールな”たくさんの活動ありがとうございました!!

地球温暖化、高齢化、孤立化など、年を追って状況は悪化してきていますが、熱中症で体調を崩したり、救急車で搬送されて入院したり、命に関わるような病態に陥らないためには予防が最も重要である事がわかっています。そのためには、皆さんが取り組んでらっしゃる地道な活動が大切なのです。「ひと涼みアワード2017」が、頑張ってもらっしゃる皆さんの活動の、来年に向けてのさらなるエネルギーとなれば、我々実行委員会としてもこれに勝る喜びはありません。

このイベントを通じてお互いが顔見知りとなって、更なる「声かけの輪」が広がり、最終的に今後の熱中症の発生が減って行く事を期待いたします。



三宅 康史 実行委員長
帝京大学医学部救急医学講座教授 /
帝京大学医学部附属病院
高度救命救急センター長

2017年の賛同事業所・店舗数

7,146事業所・店舗 (2017年10月17日現在)

(企業社数: 1,892) (官公庁・地方自治体: 1,274) (民間団体: 311)

ひと涼みアワード2017 **エントリー総数655件**

(企業応募数: 344件) (行政応募総数: 239件) (民間団体応募総数: 72件)

トップランナー賞 2団体

*当日、皆様の投票により、最優秀賞を受賞された行政から1団体、企業・民間団体から1団体が受賞

最優秀賞 合計**27団体** (行政 9 団体 : 企業 12 団体 : 民間団体 6 団体)

優秀賞 合計**26団体** (行政 11 団体 : 企業 11 団体 : 民間団体 4 団体)

優良賞 合計**28団体** (行政 10 団体 : 企業 14 団体 : 民間団体 4 団体)

トップランナー賞も含め 全81団体が受賞!

ひと涼みアワード2017 受賞者一覧

※複数団体が同時受賞されている場合は、行政・企業・民間団体順、五十音順に掲載しております。

最優秀賞

優秀賞

優良賞

啓発賞

- 行政 大阪市健康局P5
- 企業 株式会社OSGコーポレーションP6
- 民間団体 全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会P7

- 行政 三 条 市P8
- 企業 株式会社健康日本総合研究所P8

- 行政 栃木県保健福祉部健康増進課 P9
- 企業 有限会社福田水道 P9
- 企業 Lay企画出版株式会社 P9

団結賞

- 行政 岐阜県多治見市 P11
- 企業 大塚製薬株式会社 P12

- 行政 行 田 市 P13
- 企業 アサヒ飲料株式会社 P13
- 民間団体 一般社団法人 水戸地区救急普及協会 P14

- 行政 小山市役所健康増進課P14
- 企業 東京リスマチック株式会社P14

企画賞

- 行政 館 林 市 P16
- 企業 森永製菓株式会社 P17
- 民間団体 東京都理容生活衛生同業組合品川支部 P18

- 行政 町田市役所 P19
- 企業 株式会社天塩 P19

- 行政 浜松市役所P20
- 企業 株式会社カウネットP20

イベント賞

- 行政 京都市役所(保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課) P22
- 企業 日本コカ・コーラ株式会社 P23
- 民間団体 一般社団法人 おもてなしランナー協会 P24

- 行政 渋谷区役所 P25
- 企業 アサヒ飲料株式会社 富士山工場 P25

- 行政 安城市役所 子育て健康部健康推進課 P26
- 企業 戸谷硝子住建株式会社 MADOショップ蟹江学戸店 P26

声かけ賞 アイデア部門

- 行政 静岡県富士市立岩松北小学校 P28
- 企業 キリンビバレッジ株式会社 P29

- 行政 小 平 市 P30
- 企業 株式会社エコ・プラン P30

- 行政 甲 府 市P31
- 企業 赤城乳業株式会社P31
- 企業 日清医療食品株式会社P31

声かけ賞 子ども・家庭部門

- 行政 吹 田 市 P32
- 企業 株式会社ココカラファイン P33

- 行政 西宮市保健所 P34
- 企業 イオンペット株式会社 P34

- 行政 由利本荘市立大内小学校P35
- 企業 なごミスト設計有限会社P35

声かけ賞 ユニバーサル部門

- 行政 福山市経済環境局環境部環境保全課 P36
- 企業 ヤクルト東海グループ P37

- 行政 世田谷保健所 P38
- 企業 水の駅本部 柏葉食健株式会社 P38
- 民間団体 社会福祉法人池上長寿園 特別養護老人ホーム池上 P39

- 行政 益田市健康増進課P40
- 企業 株式会社ジャパンケアサービス 上尾訪問入浴P40
- 民間団体 全国相互扶助生活安心組合(あんしん組合) P40

声かけ賞 外国人おもてなし部門

- 企業 株式会社 ドンキホーテホールディングス P41
- 民間団体 おせっかいジャパン P42

- 行政 千代田区 P43

声かけ賞 職場部門

- 企業 株式会社ウォーターネット P44

- 企業 株式会社神戸製鋼所 神戸総合技術研究所 P45
- 民間団体 社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター P45

- 行政 近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所 P46
- 企業 アサヒ飲料株式会社 明石工場P46
- 企業 横山建設株式会社P46
- 民間団体 特定非営利活動法人 野の花ネットワークP46

声かけ賞 スポーツ部門

- 行政 静岡県藤枝市 P47
- 企業 デサントジャパン株式会社 「サンスクリーン」 P48
- 民間団体 一般社団法人リバーフォルクス P49

- 行政 志摩広域消防組合 P50
- 企業 サーラの水株式会社 P50

- 行政 共同瓦斯株式会社P51
- 企業 鳥取県立米子産業体育館(公益財団法人鳥取県体育協会) P51

声かけ賞 官民連携部門

- 行政 熊 谷 市 P52
- 企業 大作商事株式会社 P53
- 民間団体 塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会 P54

- 行政 新 潟 市 P55
- 企業 株式会社ブルボン P55

- 行政 埼玉県熊谷市立荒川中学校P56
- 企業 サクマ製菓株式会社P56

声かけ賞 場づくり部門

- 企業 日本航空 P57

- 行政 周南市健康づくり推進協議会/周南市 P58
- 企業 株式会社ホテルオークラ東京ベイ P58
- 民間団体 一般社団法人 石巻じちれん P59

- 行政 立 川 市P60
- 企業 株式会社コンチェルト コンサートホール事業部P60
- 民間団体 東海医療学園専門学校 総合臨床センター P60

啓 発 賞

2017年度の熱中症予防啓発活動において
特に啓発に貢献していただいた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。



受賞ポイント

毎年、様々な団体や企業と連携した啓発を実施。本年は新しく、天王寺動物園ナイトズーでのウチワ配布や、ママ向けフリーペーパーへの掲載などを行い、毎年着実に啓発の場を広げている点が、評価されました。



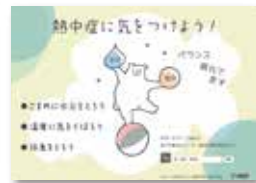
ホームページや市広報への掲載

- 熱中症情報、暑さ指数、応急処置などを掲載。
- 大阪市広報紙に熱中症予防記事の掲載。



ポスターでの啓発活動

- オリジナルポスターを掲示。(計2,774枚)
 - ・市役所各部署(270部署)
 - ・大阪市営地下鉄(22駅)
 - ・理美容組合(1,100店)
 - ・市立小中学校・高校(447校)
 - ・大阪市シティ信用金庫(42店)
 - ・薬剤師会(300店)
 - ・浴場組合(560店)
 - ・イオン(33店)



市役所庁舎での啓発

- のぼりの設置。
- 5つの声かけ巨大ポスター掲載。
- ウチワの配布。
- 庁内放送での注意喚起。



乳幼児向けフリーペーパー等での啓発

- 大阪市内の400以上の幼稚園・保育園で配付される施設等の利用割引クーポン付き冊子「ハッピープレゼントクーポン」に啓発記事を掲載。
- 0～6才の乳幼児をもつママや妊婦さんのための地域密着子育て支援情報誌「まみたん」やWEBサイトに啓発記事掲載。



ウチワでの啓発活動

- デザインを公募したウチワを配布。(計18,500枚)
 - ・来庁者・講習会等(17,700枚)
 - ・熱中症啓発イベント(500枚)
 - ・食育イベント(300枚)



↑ 公募デザインウチワ

↑ 大塚製薬(株)制作協カウチワ

- 大塚製薬様ご協力のもと制作したウチワを配布。(計1万枚)
 - ・各区保健福祉センター(2,600枚)
 - ・薬局(1,000枚)
 - ・健康局イベント(300枚)
 - ・天王寺動物園ナイトズー(5,000枚)
 - ・市役所玄関(500枚)
 - ・サービスカウンター(300枚)

啓発リーフレット作成・配布

- 高齢者・乳幼児・中高生向けに啓発リーフレットを作成・配布。(計107,000枚)

＜リーフレット配布数内訳＞

- ・各区保健福祉センター(8,600枚)
- ・民生委員児童委員(22,000枚)
- ・地域包括支援センター(24,300枚)
- ・小中学校・高校(4,470枚)
- ・環境局ふれあいごみ収集サービス利用者(9,900世帯)
- ・明治安田生命(1,000枚)
- ・他、大阪スポーツみどり財団等
- ・市役所各部署(6,200枚)
- ・区社会福祉協議会(13,100枚)
- ・市立幼稚園保育所(11,500枚)
- ・生活支援型食事サービス(6,000枚)

熱中症予防イベント

- 6/30(金):「熱中症予防声かけ出陣式」大阪市役所にて熱中症予防の声かけ、ドリンク等配付を実施。(1,000本)
- 6/10(土):イオン鶴見緑地店にて啓発イベントを実施。リーフレット配布。(1,000枚)



出陣式の様子

官民連携での啓発活動

- 民間企業との連携による啓発活動内容・活動場所の拡大。

＜主な連携企業＞

- ・イオン株式会社
- ・大塚製薬株式会社
- ・ココカラファイン株式会社
- ・大阪市シティ信用金庫
- ・関西ぱど株式会社
- ・明治安田生命保険相互会社



※あいうえお順

熱中症予防啓発講習会の開催

- さまざまな対象に向けた講習会を実施。

- ・4/22(土):スポーツ教室指導員向け講習会(大阪市中央体育館)
- ・5/19(金):大阪市立中学校保健体育教諭向け講習会(教育センター)
- ・6/1(木):デザイン研究所学生向け講習会(デザイン研究所)
- ・7/2(日):東淀川区民向け講習会(東淀川区民センター)
- ・7/25(火):健康教室参加中の高齢者とボランティアスタッフ向け講習会(東淀川区役所)
- ・7/26(水):市ソフトボール協会からの依頼による、スポーツみどり財団傘下団体会員向け講習会(市ソフトボール協会)
- ・7/27(木):天王寺動物園来園者に向けた講習会



受賞者コメント

この度は「最優秀啓発賞」にご選出いただき、大変光栄に存じます。本市では、ホームページや広報誌、ポスター等を利用した集団啓発、リーフレットやウチワの配布による個別啓発、熱中症予防講習会など多くの市民を対象としたイベントの実施など幅広い熱中症予防啓発事業を展開しております。今年度は、大阪府薬剤師会をはじめとする団体や大塚製薬(株)やイオン(株)など民間企業の御協力をいただきながらリーフレットの配付枚数、ポスター掲出協力団体数、講習会の開催回数を増やし、様々な機会を通じて多くの市民等に官民連携した熱中症予防啓発及び注意喚起の強化を図りました。新しい取り組みとしては、大型商業施設や天王寺動物園でのナイトZOO、熱中症のリスクの高い高齢者宅等へゴミを引き取りにうかがう「ふれあいゴミ収集サービス」、などにおいて職員が啓発を行うなど、お金をかけずに効果的・効率的な予防啓発に取り組みました。来年度も、広く市民等にきめ細やかな啓発を行うことで熱中症の正しい知識を持っていただき、熱中症予防に努めたいと思いますので、皆様のご協力をよろしく申し上げます。



受賞ポイント

熱中症予防啓発ポスターや冊子を学校、公共施設を通じて配布。
また、関係会社105事業所の賛同会員の輪を広げる等、全社一丸となって熱中症予防の啓発を様々な現場で行っている点が、評価されました。



OSG給水検索サイト「みずまっぷ」配信

- いつでも誰でも「飲用」と「マイボトルへの給水」ができるウォータークーラー（冷水機）の設置場所を「現在地」「住所」「最寄り駅」から検索ができる「みずまっぷ」を配信。



啓発ツールの制作・配布

- 熱中症予防啓発情報とスタミナ料理レシピを掲載した「ひと涼みスタイルBOOK」を制作。一般家庭・教育機関・公共施設・全国のドラッグストア・サッカーイベント等で配布。（計7万冊）
- 保育園、幼稚園、小・中・高・大学校に「熱中症予防啓発ポスター」の掲示および「ひと涼みスタイルBOOK」の配布。



進学フェアでの熱中症予防啓発

- 大阪府立学校（全184校）が集まる進学フェアにてウォータークーラー（冷水機）を設置。学校施設での水分補給の啓発と「マイボトル」を無料配布。（1,000本）
- 水分補給サポートとしてウォーターサーバーを無償で設置。（8台）



社内および取引先企業との連携

- 本プロジェクトへの新規賛同会員申込みを提案。特に、市区町村の「地域声かけ隊認定企業」として積極的に啓発を実施する地域賛同会員には全国の24社が参加。



地域声かけ隊認定企業用の啓発ツール

- 「熱中症予防啓蒙Photoコンテスト2017」を実施。日々の啓発場面を収めた写真を募集。金・銀・銅メダル獲得者には豪華景品を用意。（応募数1,782枚）



- OSG本社で出陣式。ゲストにボブ・サップ氏が来社。
- 毎週1回、全社員へ熱中症搬送状況を配信。



高齢者への室内熱中症予防啓発

- 600名の高齢者に対し、水分補給や環境改善の声かけと、毎月の啓発冊子・チラシ等の配布。



その他の取組

- 全国でペットボトル配布。（37万本）
- 集客施設、飲食店舗、工場施設、作業現場、スポーツ施設への啓発。
- 中国からのお客様との「熱中症」情報交換イベント開催。



受賞者コメント

3年連続最優秀賞、今年は啓発賞として弊社取組を評価頂きまして、社員一同感謝申し上げますとともに大変光栄に存じます。OSGコーポレーションは、飲料用ペットボトルの産業用から、ホテルやドラッグストア、公共施設などの業務用、一般家庭用商品を取り扱う「水の総合メーカー」として熱中症予防の啓蒙活動も今年で7年目となります。OSGは2020年真夏の祭典、東京オリンピック・パラリンピックの年に50周年をむかえます。この50周年に向け今年配信スタートしました、給水検索サイト「みずまっぷ」を活用し国内だけでなく訪日外国人の皆さんにも啓蒙活動を広げて参ります。また全国での同プロジェクトへの賛同会員の募集活動については、今年2社の企業様がアワード受賞頂いた事も啓蒙活動の輪が年々広がっていることと実感致します。来年は今年以上に自治体の皆さまとも連携をとって取り組んで参りたいと思います。



受賞ポイント

全身浴による暑熱順化、入浴前後の水分補給を、銭湯に来るお客様に広く提案。全国約2,500軒の銭湯を通じて、非常に幅広い啓発を実現した点が、評価されました。



ポスターでの啓発活動

- 本プロジェクトとのコラボポスターを配布し、加盟店に掲示。入浴でしっかりと汗をかくことによる暑熱順化と、入浴前後の十分な水分補給を啓発。



業界紙での啓発活動

- 毎月発行「全国浴場新聞」の5月・6月号に本プロジェクトの告知記事を掲載。



Webサイトでの啓発活動

- 全国浴場組合ホームページにて上記ポスターを配信。
- 暑熱順化や入浴前後の水分補給の重要性等、熱中症対策コラムを掲載。



受賞者コメント

このたびは「最優秀啓発賞」に選定していただき、組合員一同、今回の受賞を大変光栄に存じます。熱中症予防への声かけ取組として、大塚製薬株式会社様にご協力を頂き、全国の銭湯約2,500軒に「全身浴で汗かき習慣」ポスターを配布し、掲載をいたしました。銭湯入浴のお客様に、暑さ対策として全身浴による発汗の習慣をつけ、入浴前および入浴後には十分な水分補給を行い、夏の暑さに順応したカラダづくり(暑熱順化)を心掛け、熱中症を予防するよう啓蒙活動を行いました。近年、マラソンランナーが立ち寄る「ランナーズ銭湯」も増えてきています。銭湯は街のシェアスポット、「銭湯で元気&キレイ」を合言葉に、賛同会員や環境省など、民間と行政の枠を超えて啓発を行っていきます。銭湯で身も心も温まりませんか？



啓 発 賞

行 政

三 条 市

三条市消防本部との連携

- 暑さ指数の予測値31℃を基準に毎朝9時に防災無線放送による注意喚起。
- 消防・防災救急フェアにて、来場者にチラシ配布。(約3,000人)

イベントでの啓発活動

- 7/16(日):三条マルシェに出店
 - ・「熱中症予防し隊」としてウチワ・チラシ・ドリンク・塩飴を配布。(600セット)
 - ・打ち水体験。



啓発ツールを利用した声かけ

- 健康推進員と民生児童委員が、高齢者へ直接声かけ。

配布物

- ・環境省作成のリーフレット約4,600枚
- ・オリジナルチラシ約1,700枚

- 各庁舎・イベント・健康教室・体育施設・「ひと涼み処 オアシス」に啓発のぼりを配布。

- チラシとウチワで「熱中症予防情報メール」登録活用を促進。



- 出張型健康教育の実施。(合計3回、約100人参加)

- イベント・救急講習会・生活保護受給者・高齢者世帯・相談事業所・地域包括支援センター・スポーツ少年団・健診会場・健康教室等にてチラシやウチワを配布。



メディアを使った啓発活動

- コミュニティFM(ラジオ)や新聞、ケーブルTVで啓発。



受賞者
コメント
★★★★

「優秀啓発賞」を受賞し、大変光栄に存じます。今年は、暑さ指数の予測値を活用し、朝9時に防災無線放送による注意喚起を実施するなど、暑くなる前からの予防行動の促進に力を注いで参りました。また、市内のイベントに初めて参加し、株式会社ブルボン様から塩飴、コカ・コーライーストジャパン株式会社様から飲料水をご提供いただき配布をしました。今後も関係機関および市民の皆様と協働で熱中症予防活動に取り組んで参ります。



啓 発 賞

企 業

株式会社健康日本総合研究所

啓発ツールの企画・提案

- 液晶温度計付き熱中症予防シートを卓上カレンダータイプに改良。
- 主要県、市区町村の熱中症対策担当課を訪問し、液晶温度計付き熱中症予防カード・シートを活用した熱中症対策の事業提案。



イベントでの啓発活動

- 6/3(土):倉敷市主催「くらしき環境フェスティバル」
同イベント2つのコーナーにて、液晶温度計付き熱中症予防ハガキを配布。(約200枚)
- 7/23(日):岡山大学低炭素・廃棄物循環研究センター主催
「あつまれ!みらいのエコ博士!」
液晶温度計付き熱中症予防ハガキを配布。



専門職員による啓発ツール作成・配布

- 管理栄養士(職員)監修による熱中症対策レシピ平成29年度版を作成し、自治体に配布。(約50自治体)
- さらに希望する自治体にPDFデータにて提供。

受賞者
コメント
★★★★

V6達成です。熱中症予防カード・シートシリーズでは「熱中症予防シート置けるタイプ」を企画して今年度東京都武蔵野市に導入いたしました。また、倉敷・総社温暖化対策協議会に熱中症対策グループの準備室が設けられたことによりクールシェアやクールチョイスに連動した熱中症対策を提案および推進させて頂き地球環境の保護にも活動の輪を広げさせて頂きます。



啓 発 賞

行政

栃木県保健福祉部健康増進課

メディアを通じた啓発

- 7/1 (土): とちぎテレビ「県政ひとくちメモ」に済生会宇都宮病院救命救急センター長が映像出演。
- CRT 栃木放送 (AMラジオ)「県政ナビ」で職員が呼びかけ。
- 7/21 (金) ~ 8月31日 (木) とちぎテレビにて、毎朝1回熱中症予防啓発のスポットCMを放送。

啓発ツールの活用

- 県庁舎に懸垂幕、展望ロビー・地下道に啓発ツール、県有施設にのぼりやポスターを設置、掲示。



受賞者
コメント
★★★★

この度、優良啓発賞を受賞することとなり、大変光栄に存じます。今年、地元の救命救急センター長に御協力いただき、地元テレビ局のニュース番組において、熱中症による救急搬送事例の紹介を交え、熱中症予防のポイント等について、県民に分かりやすく呼びかけました。今後とも一層の熱中症予防対策に取り組んでまいります。



啓 発 賞

企業

有限会社福田水道

浄水給水車の作成

- ハイエースバンを改造し、浄水器機能付きの給水車を作成。ポンプとタンクを車内装着し、いつでもどこでも水の提供が可能。



従業員への暑さ対策

- 水分補給、定期的な休憩を啓発。

高齢者や地域住民への啓発

- 給水車内に休憩所として簡易ベッドを追加。
- 啓発のぼりの設置、ウチワ、冊子の配布。

受賞者
コメント
★★★★

この度は、ひと涼みアワード2017におきまして弊社、(有)福田水道が優良啓発賞の受賞出来ました事を社員一同大変光栄に感じております。今年、作業車(ワゴン車)の後ろに給水器を職人オリジナルで設置し、現場でもこまめにすぐに水分補給をするようにと徹底し、お客様への訪問時でもこまめに水分補給できるようにペットボトル、ウチワ、冊子を配布し啓発を実施しました。また来年は更に軒下でも多く回り、何か目につく様な企画を考えて地域の方、年配の方へ社員一同全員で声かけをしていきたいと思っております。



啓 発 賞

企業

Lay企画出版株式会社

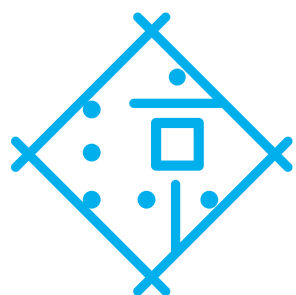
啓発ツールの制作・配布

- 国民健康保険組合、共済組合と健康保険組合連合会等の事務局に、竹製のウチワや熱中症予防カード、リーフレットをリニューアルし配布。



受賞者
コメント
★★★★

啓発賞部門の優良賞を受賞させていただき誠にありがとうございます。大変光栄に存じます。これまでの年と同じように、今年も健康保険組合、国民健康保険組合、市町村職員共済組合の事務局及び市町村の国民健康保険課に竹製のウチワと熱中症予防リーフレット、熱中症予防カードを持参して、熱中症予防を呼びかけました。



熱中症予防 声かけプロジェクト ~ひと涼みしよう~

団 結 賞

2017年度の熱中症予防啓発活動において
特に一致団結して取り組まれた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。



受賞ポイント

本年は、TGK48と健康づくり推進員による「声かけキャラバン隊活動」を実施。また市職員有志が駅周辺に緑陰、花飾りを設置する等、市の職員や関係者が団結して暑さ対策に取り組んだ点が、評価されました。



結成!熱中症予防声かけキャラバン隊

- TGK48 & 多治見市健康づくり推進員による「声かけキャラバン隊」を結成し、啓発活動を展開。

「TGK48 (Tajimi多治見・Genki元気・Koureisya高齢者)」元気な高齢者によるヒップホップダンスパフォーマンス集団。幅広い世代に元気を発信することにより、市民の健康寿命が延伸し、「健康でいきいきと幸せに暮らすことができるまち」づくりに寄与することが目的。



テレビ朝日「池上彰のニュース そうだったのか!!」2時間スペシャルで声かけキャラバン隊が紹介されました。

超充実!熱中症予防声かけ出陣式

- 声かけキャラバン隊、食生活改善推進員、協力企業が一丸となり啓発。



声かけキャラバン隊



株式会社伊藤園「推進員推奨ドリンク」提供



ネスレ日本株式会社「アイス抹茶」提供



森永製菓株式会社「冷やし甘酒」提供 / 日本生命保険相互会社名古屋東支社



食生活改善推進員による暑さ対策レシピ「フルーツボンチ」の紹介・試食提供

コンテストでの啓発

- 市民および公共施設に、緑のカーテン用のゴーヤの苗を配布。育てたゴーヤで「緑のカーテンコンテスト」や「ゴーヤレシピコンテスト」を開催。



たじみクールアースデー 2017

- 8/16(水):多治見市役所本庁舎前にて、来庁者・地域住民・保育園児を対象に「うながっぱの打ち水大作戦」イベント。



その他の暑さ対策事業

- JR多治見駅周辺に職員有志50名によるマイプランター設置。
- 駅周辺に仮設ミスト等を設置。また、公共イベントや区の行事にミストの設置・貸出し。
- 市内で活動しているジュニアクラブ関係者を対象にスポーツ指導者講習会を開催。
- 多治見市オリジナル「熱中症予防レシピ」の配付。
- 水と緑のひと涼みエリア「虎沢用水広場」各種イベントにおける普及啓発の実施。
- 親子で川あそび「リバーピア」イベントにおける「川遊びへ出かける“クールシェア”」実施。
- 高気温期に、暑さ指数が基準値を超えた場合に緊急メールを配信(登録市民対象)。
- 第4回アツいまちサミット in 渋谷への参加。



職員有志により設置されたプランター

受賞者コメント

この度は最優秀団結賞にご選出頂き、大変光栄に存じます。元気なまち・多治見市では「暑さ対策日本一」の掛け声のもと、皆さんと共に、市民、事業者、行政が一丸となって多様な事業に取り組んでいます。特に今年度は、市民団体による「熱中症予防声かけキャラバン隊」を結成し、熱中症予防をより身近なものとして啓発しました。また、今年の出陣式は、キャラバン隊、市民団体、賛同企業(株)伊藤園様、ネスレ日本(株)様、森永製菓(株)様、日本生命保険相互会社名古屋東支社様と一致団結し、盛大なイベントとなりました。まち全体が「ひと涼み」を心がけ、気温は高いが暮らしやすく、市民も来訪者も気持ちよく過ごせるまちを目指しています。この度の受賞を励みに、賛同会員の皆様と団結し、引き続き「暑さ対策日本一」を目指して活動を広げて参ります。



受賞ポイント

全国自治体、消防本部、スポーツイベントを通じて、熱中症予防の啓発を行っている点や、包括連携協定自治体と共に啓発を広げている点、社員全員参加で団結している点が、評価されました。



出前熱中症セミナーの実施

- 行政や民間企業、学校、部活動、スポーツ教室などに社員が出向き直接情報提供。(約5,000回/約50万人)
- 省庁や各団体が作成している熱中症対策ガイドブックやマニュアルの普及。
- 各自治体と連携したセミナーやイベントの実施。



官民協働の熱中症予防啓発活動

- 東京都および上野動物園と協働で上野動物園内の鋼板塀に熱中症予防啓発イラストを展示。



- 自治体と連携して作成したポスターを学校・スーパー・ドラッグストア等に配布。



啓発ツールの制作・配布

- 全国の1,968自治体+750の消防本部に無料配布。(ポスター:5,000枚/冊子:8万部)
- 全国浴場組合と連携し、各都道府県組合向けにポスターを制作・配布。(5,200枚)



自治体・消防本部無料配布ツール

全国浴場組合ポスター

イベントへのゼリー飲料提供

- 5/28(日): 品川エコフェスティバル
東京都理容生活衛生同業組合品川支部のブースにて「ポカリスエットゼリー」を配布。(480個)
- 7/30(日): 吹田まつり
アンケート回答者向けに「ポカリスエットゼリー」を提供。(240個)



スポーツイベントでのドリンク配布

- 7/22(土)～8/20(日): 全国高等学校総合体育大会 南東北地区
・対象: 選手・監督 37,000人/スタッフ 24,000人
- 8/17(木)～8/25(金): 全国中学校体育大会 九州地区
・対象: 選手・監督 15,000人/スタッフ 10,000人
- 9/30(土)～10/10(火): 国民体育大会(愛媛県)
・対象: 選手・監督 22,000人、スタッフ 12,500人



受賞者コメント

輸液(点滴液)事業のリーディングカンパニーである大塚製薬は、「汗の飲料」をコンセプトに、日常生活の中で必要な水分や電解質を補給する飲料として、1985年ポカリスエットを開発しました。1991年日本体育協会が設置した熱中症に関する研究班に協力する形で、熱中症への啓発活動が始まり、社員が現場に出向いて行う無料出張講座は、27年目を迎えた今もなお、全国で5,000回50万人の方々に、地道に継続しています。近年は、包括連携協定を締結した41都道府県(2017年9月末現在)と協働で啓発する機会が増え、当社が長年培ってきた知見やノウハウを生かすだけではなく、更なる広がりにつなげて頂いています。今後も大塚製薬は、ポカリスエットを通じて、製薬会社としての責務を果たすべく、熱中症にとどまらない渴きの場面での水分・電解質補給の啓発活動を続け、様々な団体や組織の方々と一致団結した活動を目指していきます。



団 結 賞

行 政

行 田 市

情報交換から始まる広域連携

- 2/6(月):暑熱地域5自治体(埼玉県行田市、熊谷市、深谷市、群馬県館林市、栃木県佐野市)および大塚製薬株式会社と暑さ対策に関する情報交換会を実施。

伝わる行田市の熱中症対策

- 熱中症おたすけ隊養成講座を実施。
- 熱中症予防・対策講座を実施。(全6回、計129名)
- 「夏の熱中症予防推進大会」準備の協力。
- 6/16(金):平成29年度「夏の熱中症予防推進大会」「夏のけんこう気象セミナー」開催。

主な内容

- ・熱中症おたすけ隊委嘱式
- ・熱中症予防対策宣言
- ・セミナー「救急隊が教える熱中症予防と応急手当」
- ・セミナー「気象予報士から見た2017年の熱中症対策」



出張講座の開催

- おたすけ隊による高齢者や乳幼児向けの熱中症出前講座。(全12回)
- 市内小・中学校の児童・生徒・保護者対象の熱中症講座。(全3回)
- 地域での出前講座。(全7回)
- 保健協力員の合同支部研修。(全6回)
- 2017年度市民けんこう大学・大学院にて講座を開催。
- 保健センター事業での講座を開催。

クールオアシスの設置

- 市内17公民館と保健センターにクールオアシスを設置。「熱中症応急キット」を配布。



受賞者コメント

★★★★

「優秀団結賞」の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。行田市では、「熱中症を予防しよう!」という市民力を最大限発揮して、「熱中症おたすけ隊」を結成し、大塚製薬株式会社様の協力をいただきながら、熱中症について学び、市民に「伝え・伝える」活動をしております。本年は、高齢者の救急搬送割合も低くなり、活動の輪が広がりつつあると実感しております。熱中症搬送ゼロを目指し、さらに取組を充実させ、市民のみなさんと力を合わせ頑張ります。



団 結 賞

企 業

アサヒ飲料株式会社

7/22(土):熱中症予防啓発イベント in JR渋谷駅ハチ公前広場

- 凍った「カルピス」で日本の猛暑を吹き飛ばすイベントを開催。
- 「濃いめの『カルピス』(ペットボトル490ml)」or「ゼロカロリーの『カルピス』すっきり(ペットボトル490ml)」(計5,000本)と啓発うちわ(5,000枚)を配布。



受賞者コメント

★★★★

「優秀賞 団結賞 企業部門」の受賞、大変光栄に存じます。本年は7月22日の熱中症予防啓発イベントにおいて、弊社脱水対策商品のサンプリングを実施させて頂きました。当日は暑い中、5,000人の方に配布させていただき、多くの方より好評のお声を頂戴致しました。弊社としましても大変有難く、この場をお借りして御礼申し上げます。今後も賛同会員の皆さまと共に熱中症予防声かけプロジェクトの輪を広げていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



団 結 賞

民間団体

一般社団法人水戸地区救急普及協会

救命講習および小冊子の配布

- 5月～8月上旬:事業所関係・学校関係・福祉関係・地区の防災訓練を実施している計53自治体を対象に、救命講習の中で熱中症予防の説明。
- 事業所および学校に、回覧用に各1～5冊ずつ「声かけ次第で防げる熱中症～命を守る熱中症対策～」小冊子を配布。(職員、教職員、一般市民対象)



本プロジェクト啓発ツール配布

- 7/29(土):酒門いきいきスポーツクラブ
- 8/19(土):茨城日産 定期普通救命講習、JAF茨城支部 定期普通救命講習

一般市民向け救命講習会にて熱中症対策の講習およびウチワ配布。(スポーツクラブ会員、一般市民、会員・職員対象)



水戸市のイベントに救護員として参加

- 6/18(日):茨城メロンメロンラン
参加者に熱中症予防の声かけを実施。
- 8/5(土):水戸黄門まつり
パレードに引率し、熱中症予防の声かけ、および急病人の対策を実施。氷や氷嚢、氷枕、霧吹き等を用意し、ひと涼みスポットを設置。

受賞者
コメント
★★★★

本協会は見知らぬ人同士がお互い「命を慈しみ合う」安心で安全な地域づくりの実現を目指し、応急手当の普及啓発を目的として平成19年5月に設立し、今年で設立10周年を迎える節目の年です。このような年に優秀団結賞を受賞出来ましたことは10周年に花を添える事ができ、協会職員一同大変光栄に思っております。今年は救命講習会およびイベントで熱中症予防の声かけを行ってまいりましたが、来年は他団体と連携して啓発の輪を広げていきたいと考えております。



団 結 賞

行政

小山市役所健康増進課

熱中症対策関係者連絡協議会での取組

- 小山地区医師会の協力のもと、関係機関と熱中症関連の情報共有および対策の検討。(4月、6月、次回11月予定)
- 乳幼児や独居高齢者等に、訪問の際の声かけとウチワ配布。(チラシ:総計21,468枚/ウチワ総計約1,900枚)
- 乳幼児健診、健康教室、地域イベント、保育園(所)、認定子ども園、介護認定調査訪問、家庭訪問、出前講座、交通安全教室等で啓発。



受賞者
コメント
★★★★

この度は優良団結賞をいただきありがとうございます。小山市ではH28年度から熱中症対策関係者連絡協議会を立ち上げ、小山地区医師会や新小山市市民病院とも協力し、関係各部署一丸となった熱中症予防対策に取り組んできました。次年度も連絡協議会を軸にさらに仲間を増やし団結して熱中症予防に取り組んでまいります。



団 結 賞

企業

東京リスマチック株式会社

本プロジェクトのサポートおよび各店舗・工場・グループ企業での取組

- 熱中症予防啓発イベント等で配布される、ポスターやウチワ、のぼり等のツール作成をサポート。
- のぼり、ポスター、ステッカーやウチワ等の啓発ツールを作成・展開し社内外および地域の皆様へ啓発。
- 店内お客様向け無料飲料自販機前に啓発フロアマットを設置。



受賞者
コメント
★★★★

このたびは優良団結賞の受賞を果たすことができ大変光栄です。本プロジェクトへの参加から今年で7年となります。東京リスマチックでは一貫して皆様の啓発ツールづくりをサポートさせていただいて参りました。「いかに効率よく、見える・伝わるツールをご提供していくか」は今後も継続したテーマです。来年も引き続きこれらを意識した啓発活動に注力して参ります。ありがとうございました。

企 画 賞

2017年度の熱中症予防啓発活動において
特に企画力に優れた取組をされた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。



受賞ポイント

平成20年から多くの暑さ対策を継続。本年は新しく、熱中症予防啓発セミナーの開催、ケーブルTVを通じた注意喚起等を行い、波及性の高い企画で市民への周知啓発を行った点が、評価されました。



涼化対策・環境整備

- 緑のカーテンの普及：
 - ・市内の小・中学校、保育園、幼稚園、公民館等50施設に苗を配布。(計1,205本)
 - ・「緑のカーテンボランティア」と協働で「緑のカーテン育てよう講座」を開催し、苗を市民に配布。(計1,200本)

- 涼み処(クールスポット)の設置：
 - まちなかポケットパーク(3カ所)、館林駅周辺、つつじが岡公園に、緑のカーテン、樹木、よしず、ミスト機、パラソル、ベンチ、温度表示機、啓発看板等を設置。



(左)つつじが岡公園涼み処
(右)駅前広場クールクールゾーン

- 熱中症発症者等の一時避難所として「熱中症等かけこみ協力の店」の協力を依頼。(全173店舗)



- ぐんまクールシェア2017への参加・推進：
 - 冷水器のある公共施設を示した「たてばやし涼み処マップ(公共施設編)」を作成し、市ホームページに掲載。

- 運動者や熱中症パトロール隊への啓発：
 - ・城沼総合体育館・運動場利用者に製氷機で水袋を提供。
 - ・イベント開催時に経口補水液や塩飴、冷やし甘酒、冷却グッズ等を配布。
 - ・運動会や夏祭り、イベント会場等にミスト機を貸出。
 - ・熱中症パトロール時の対策グッズとして瞬間冷却用品、冷やし甘酒、塩タブレットを配布。

熱中症弱者への普及啓発

- 高齢者が集まる場での講習およびチラシの配布。
- 独居高齢者にエアコン等の利用・水分補給を促す自宅訪問。
- 幼稚園・保育園に製氷機を設置。氷で冷やしたおしぼりで顔や首等の冷却を指導。
- 市内保育園の夕涼み会に冷やし甘酒、塩タブレット、クール入浴剤の配布。
- 小学校に5段階の熱中症危険度ランクボードを掲示。



暑さ対策イベント・講座

- 6/16(金)：出前講座
冷やし甘酒、塩タブレット等配布。
- 6/30(金)：熱中症予防声かけ出陣式2017
- 7/1(土)：平成29年度第1回スポーツ指導者講習会兼第1回スポーツ少年団指導者研修会
- 7/7(金)～8/20(日)：「館林の暑さを街の熱さに変える! 第5回激辛・激甘・激冷グルメ総選挙」
暑さを乗り切る地域の食(激辛・激甘・激冷グルメ)マップを作成し、総選挙を実施。
- 7/10(月)～8/15(火)：「夏の城沼花ハスマつり」
つつじが岡公園内城沼を屋根付きクルーズ船で遊覧。
- 7/15(土)・16(日)：第46回館林まつり
本部・テント村に「熱中症予防対策本部」を設置。
麦茶・カルピス・冷やし甘酒等ドリンク提供とウチワ配布。
- 7/20(木)：サイエンスカフェ
東洋大学・板倉町・館林市の共催で、熱中症対策の方法や特産品を使った暑さ対策レシピを紹介。
- 7/25(火)：冷え冷え打ち水プロジェクト
・効果的な時間・場所・方法の講座。
・打ち水を体験。
・サーモグラフィによる温度変化の観察。
・ウチワ、冷やし甘酒、クールウェットシート等の配布。
- 8/5(土)：打ち水大作戦2017
かごめ通り商店街主催打ち水イベント。
かき氷とスイカを提供。



予防広報・啓発

- ケーブルTV「自治体情報番組」にて熱中症注意の放送。
- 市役所1階市民ホールの案内板で予防啓発。
- 広報車3台でメッセージを流しながら市内を1日2回巡回。
- ホームページに「暑さインフォメーション」「暑さマメ知識」等を掲載。
- 登録制の「たてばやし安全安心メール」にて暑さ指数「嚴重警戒」以上の場合に注意喚起。
- 市役所に懸垂幕・横断幕を設置。



市役所1階の案内板

受賞者
コメント
★★★★

このたびは「最優秀企画賞」の受賞、大変喜ばしく、また、深く感謝申し上げます。本市では、「暑さは災害」という考えのもと、暑い夏でも市民が安全安心に過ごすことが出来るよう涼化対策を実施するとともに、熱中症による救急搬送者数ゼロを究極の目標として、日々様々な啓発活動を実施してまいりました。今年度は、初めて開催した「熱中症予防啓発セミナー」において、暑さ対策における広域連携として、近隣である埼玉県行田市の先進事例の活動を発表していただき、新たな熱中症予防方法について学ぶことができる貴重な機会となりました。来年度については、この広域連携をさらに推進させ、周辺自治体を含めた関係機関の先進的かつ効率的な熱中症予防の取組方法を取り入れていきたいと考えております。今後も「熱中症搬送者数ゼロ」を目指し、各種団体・企業の皆様との連携をさらに強化し、積極的な事業展開を図り、暑いまち館林の熱中症対策に取り組んでまいります。



受賞ポイント

商品パッケージを通じて全国販売店での啓発、全国自治体362カ所への啓発ウチワの配布、さらに渋谷ハチ公前での啓発イベント、熱中症予防声かけ出陣式の応援と様々な企画を実施し啓発に繋がった点が、評価されました。



商品へのロゴ使用

- 6/13(火):本プロジェクトロゴを使用した「ウイダーinゼリーエネルギーレモン」発売。



啓発ツールの制作・配布

- 全国362自治体を対象にウチワを無料配布。(計96,390枚)



6/17(土):熱中症予防声かけイベント in JR渋谷駅ハチ公前広場

- 熱中症の注意喚起をしつつ、啓発ウチワおよび「ウイダーinゼリーエネルギーレモン」を配布。(計5,000個)



「熱中症予防声かけ出陣式」に協力

- 6/30(金):「熱中症予防声かけ出陣式」にて、暑さで有名な全国16自治体が配布する「ウイダーinゼリーエネルギーレモン」を提供。(配布総数 6,516個)



「大丸有夏祭り2017」に協力

- 7/28(金):「東京 大手町・丸の内・有楽町 夏祭り」にて熱中症対策アンケート回答者に「ウイダーinゼリーエネルギーレモン」を配布。(配布数 計36個)



メディアを通じた啓発

- イベントの詳細を2番組・MX「モーニングクロス」・BS朝日「テイバンタイムズ」が取材。
- 他多数のメディアに掲載。



BS朝日「テイバンタイムズ」



6/18(日) 朝日新聞



販促会議8月号



6/21(水) 中日新聞



JR東日本/名古屋地下鉄/大阪地下鉄のドア広告



プロジェクト参加の初年度で、最優秀企画賞の受賞、誠にありがとうございます。
 今年度は、inゼリーエネルギーレモンの商品パッケージに加刷して全国のコンビニエンスストアやスーパーの店頭で啓発。全国自治体362箇所への啓発ウチワの配布、そして渋谷ハチ公前での啓発イベントとPR、熱中症予防声かけ出陣式の応援など、様々なやり方で熱中症の啓発を実施しました。
 来年度はもっと工夫したやり方で、啓発をしていきたいと考えております。



受賞ポイント

クールシャンプー等理容店ならではの様々な企画で予防啓発に取り組んでいる点、さらに本年は2つのイベントに出展し、ブースで熱中症に関するクイズを行う等、新しい企画を通じて予防啓発を行った点が、評価されました。



加盟利用店での啓発活動

- 品川支部員各店舗に本プロジェクト啓発ポスターを配布し、店頭・店内に掲示。(本年で3年目の取組)



店内での暑さ対策

- クールシャンプー、クールクッション、クールスプレー、サーキュレーター等で爽快感を演出。
- お客様が自由に水分補給ができるようにウォーターサーバー、ウチワ、塩飴等を設置。
- 店舗周りの演出としてグリーンカーテン、打ち水。
- 来店のお客様1人1人に声かけ。



イベントでの啓発

- 5/28(日):品川区環境課主催「しながわECOフェスティバル2017」

- ・大塚製薬株式会社提供のポカリスエットゼリー、品川支部オリジナルウェットティッシュ、チラシを配布。
- ・ひと涼みアワードの賞状およびトロフィーを展示し、各理容店の取組を紹介。



- 9/25(月):公益社団法人東京都環境衛生協会主催「環境フェスティバル2017in上野」

- ・会場内を歩きかう老若男女&外国人に声かけとチラシ配布。
- ・各理容店の取組を紹介。



メディアを通じた啓発

- ケーブルテレビ品川の取材にてひと涼みアワードの賞状、トロフィーの展示。
- 品川支部の活動の紹介説明。

受賞者コメント

最優秀企画賞をいただき、ありがとうございます。東京都理容生活衛生同業組合 品川支部員一同、大変光栄に存じます。今年も毎年同様、支部員一人一人がお客様に対し各店舗の特色を活かした様々な啓発運動を行いました。施術中にお客様が涼しく気持ちよく過ごしていただけるために、冷感サービス・グッズ・タオルを使用し、冷たいお飲み物なども提供いたしました。さらに本年度は、5月に品川区主催のイベント「品川ECOフェスティバル」、9月には東京都環境衛生協会主催の「環境フェスティバル」に参加させていただき、熱中症予防への取組の展示をし、飲み物、啓発チラシ、ウェットティッシュ等々を配布、老若男女・外国人の方々に熱中症予防のお声かけをさせていただきました。来年も私たちが熱中症予防を心掛けたうえで、街のオアシスとして認識される啓発活動を続けていきたいです。そして官民一体型の啓発にもご協力させていただき共に活動したいと思っています。賛同会員の皆様、一緒に啓発の輪を広げていきましょう。



啓発ツールの作成・配布

- FC町田ゼルビアの協力でオリジナル「折りたたみウチワ」の作成、配布。(計1,000枚)
- オリジナル「クールタオル」を作成。イベント等で配布。(計1,000枚)
- 大塚製薬株式会社とポスター・チラシの作成、配布。
・町内会自治会掲示板(1,884カ所) ・保育園・幼稚園(113カ所)
・小・中・高等学校(87カ所・私学含む) ・高齢者支援センター等
- 町田市オリジナルチラシの作成、配布。(計4,000部)
・各市民センター ・子どもセンター ・高齢者支援センター
・スポーツ施設 ・図書館 ・イベント等
- コミュニティバス用オリジナルポスターの作成。



イベントでの啓発

- 7/8(土):熱中症対策キャンペーン
・FC町田ゼルビアの試合にて折りたたみウチワ、チラシ等の配布。
・競技場内に熱中症対策アナウンスの放送、電光掲示板へ表示。
- 7/18(火):ネルソン・マンデラ国際デーイベント
・クールタオル、水、ルイボスティ어의配布。
- 7/20(木):「打ち水日和～江戸の知恵・東京のおもてなし～」～打ち水と緑のカーテンで涼しく快適に～
・市民による打ち水の実施。



シンポジウム・講演会・研修会

- 5/21(日)・22(月):環境省主催「熱中症対策シンポジウム」のインターネット中継。
- 6/7(水):熱中症・気象セミナー開催。(講師:天達 武史 氏)
- 5/22(月)・23(火)・25(木):環境資源部労働安全衛生委員会講習会。
- 5/12(金)、8/8(火):小中学校教員向け研修会。
- 6/1(木)、21(水):職員向け研修会。
- 市民を対象に緑のカーテンの作り方講習会等。

受賞者
コメント
★★★★

優秀企画賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。本年は、サッカーホームタウンチームの試合会場にて町田市オリジナル折りたたみウチワを配布するブースを設置するなど、今までにない切り口での啓発を行いました。また、大塚製薬株式会社のご協力による講演会開催や、バス車内でのポスター掲示を行うなど官民連携事業を推進いたしました。今回の受賞を励みに、今後も庁内各部署および関係機関と効果的な連携を図りながら、更なる熱中症対策を推進してまいります。



商品へのロゴ使用

- 本プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「天塩の塩あめ」を作成、販売。



イベント協力

- 7/28(金):「大丸有夏祭り2017」
環境省のブース出展の啓発として塩あめを提供。



- 8/3(木):ホテルオークラ東京ベイ宿泊者に向けて啓発として塩あめを提供。



受賞者
コメント
★★★★

優秀賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、ご高齢の方やお子様に向けて、大丸有夏祭り2017イベントにおいて環境省と共同でブースを設置させていただきました。また東京ディズニーリゾート来場の方向けにホテルオークラ東京ベイで「天塩の塩あめ」をお渡しし、熱中症予防の啓発をしました。来年度は更に工夫をし、ご高齢の方に向けても啓発をしていきたいと意気込んでおります！是非官民一体型の啓発も企画したいと思っておりますので、賛同会員の皆様、一緒に啓発の輪を広げていきましょう。



6/30(金)熱中症予防声かけ出陣式2017での啓発

- おんな城主直虎「大河ドラマ館」前にて声かけ。
- 一般観光客、浜松市民、北区長および職員、出生大名家康くん、出生法師直虎ちゃん、浜松市消防局が参加。(約350人)
- 中日新聞・静岡新聞に記事掲載。



その他の取組

- スーパーや市域保健活動等での周知。
- のぼりや浜松市防災ホットメールによる啓発。

受賞者
コメント
★★★

企画賞の優良賞をいただき、積極的に熱中症予防に取り組んでいる当市にとって大きな励みとなり感謝いたします。本年は、浜松駅前広場から会場を移し、大河ドラマの放映で盛り上がっている「おんな城主直虎大河ドラマ館」前で行い、たくさんの観光客の皆さんなどに熱中症予防を呼びかけることができました。今後も様々な機会を利用してより一層の熱中症予防の周知啓発に努めてまいります。



特集ページでの啓発活動

- カタログとWeb上での暑さ対策商品特集を組み、顧客および社員に啓発。
- コクヨグループ内のCSR活動としても報告。



受賞者
コメント
★★★

優良賞の啓発賞受賞、ありがとうございます。弊社は通販会社です。カタログやWeb上で、熱中対策ショップという特集を組み、様々な熱中対策商品を訴求しました。来年は熱中対策商品をさらに多く扱い、普及をさせていきたいと思っております。賛同会員や環境省など、民間と行政の枠を越えて一体となって啓発を広めていけるのは非常に良い機会だと思っております。今後も皆様と一緒に啓発の輪を広げていきたいです。



熱中症予防 声かけプロジェクト ～ひと涼みしよう～

イベント賞

2017年度の熱中症予防啓発活動において
特にイベントに力を入れた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。



受賞ポイント

熱中症予防声かけ出陣式と熱中症予防講演会を同時開催。また、本年は新たに京都駅前広場で啓発イベントを実施。市外・国外からの観光客を含め、多くの方に啓発できた点が、評価されました。



7/7(金):熱中症予防声かけ出陣式

- 出陣式に先駆け、「気象を知って熱中症予防対策」熱中症予防講演会を開催。(講師:気象予報士 岩谷忠幸氏)
- 熱中症対策ドリンクの配布。



ドリンク配布



講習会

7/22(土)・23(日):熱中症予防声かけイベント in JR京都駅前広場

- 国内外からの観光客を対象に、JR京都駅前広場(中央コンコース)では初の熱中症予防声かけイベント開催。
- 本プロジェクト主催「熱中症対策アドバイザー養成講座」を修了した熱中症対策のプロ“熱中症対策アドバイザー”が参加する初のイベント。
- 世界のKitchenから ソルティライチ(1万本)およびウチワ(1万枚)を配布。(協力:キリンビバレッジ株式会社)
- 氷柱の設置やドリンク配布により、「体を冷やす」「水分を補給する」といった具体的な熱中症対策を体感。
- 熱中症に対する意識調査を実施。



中央コンコース待機列



ドリンク配布



本日のアドバイザー案内



熱中症意識調査

啓発ツールを用いた啓発

- ポスター(7,000枚)、チラシ(177,000枚)、ウェットティッシュ(7,500枚)、マニュアル(3,500部)作成。各区役所・支所保健福祉センター、高齢サポート(地域包括支援センター)、地域介護予防推進センターに配布。
- 医師会、歯科医師会および薬剤師会を通して市内医療機関(約2,500カ所)・保険薬局(600カ所)にポスターを配布。
- 老人福祉員、民生委員、高齢サポートの職員が単身高齢者世帯を戸別に訪問しチラシを配布。
- 保育課と連携し、市内保育園でのポスター掲示およびチラシの配布。
- 京都市ホームページ「京都市情報館」。
- 電光掲示板での啓発。(京都駅前2箇所、ゼスト御池マルチビジョン)
- 市役所庁舎内モニターや市役所本庁舎東玄関前に啓発看板を設置。



啓発グッズ



啓発の掲示物

受賞者 コメント ★★★★

この度は、最優秀イベント賞に選定していただき、京都市役所職員一同、大変光栄に存じます。京都は三方が山に囲まれた盆地であるため、夏は非常に暑くなります。そんな暑い夏を、市民や国内外からの観光客の方も含め、皆様に健康に過ごしていただくため、京都の玄関口である、京都駅前での熱中症予防の普及啓発や、市民向けの熱中症予防講演会を行いました。今年は、熱中症予防プロジェクトの皆様、大塚製薬株式会社様、キリンビバレッジ株式会社様の御協力を得て、昨年より一層充実した取組を行う事ができました。こうした取組は、官民一体だからこそ実現できたものだと思います。来年度も、一人でも熱中症になる方が少なくなるよう、熱中症予防の啓発に取り組んでまいります。



受賞ポイント

JR渋谷駅ハチ公前広場にて、熱中症予防啓発イベントを2日間実施。2020年を見据えて、外国人スタッフを起用しインバウンドにターゲットを絞って啓発活動を行った点が、評価されました。



7/15(土)・16日(日):ワールド声かけ隊啓発イベント in JR渋谷駅ハチ公前広場

- おせっかいジャパンと連携し、渋谷にいる訪日外国人および日本人に向けた啓発イベントを実施。
- 4カ国語の啓発メッセージ入りのステージを設置し、スポーツ庁長官メッセージを代読。
- アクエリアス300mlペットボトル(1万本)およびウチワ(1万枚)を配布。
- A4サイズPOPをはさんだ氷柱に触っていただき、首筋の冷却が熱中症予防に効果的であることも説明。



- テレビ、Webサイトなどのメディアに多数掲載。



受賞者コメント

最優秀イベント賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、1つの熱中症予防啓発イベントを開催させて頂きました。7月15日と16日に渋谷ハチ公前広場で行われた2年連続の「ワールド声かけ隊」を応援させていただきました。2020年に向けて増え続けている訪日外国人や日本人の皆様におせっかいジャパンと連動し、「正しい日本の夏」を伝える取組を実施致しました。2日間は渋谷にいる訪日外国人と日本人の皆様へ「アクエリアス(300mlペットボトル)」を10,000本配布いたしました。2日間とも気温が30度を超えるなか、渋谷の街(ハチ公前広場)には学生や外国人または、お子様連れの家族が多く、開始前から行列ができていました。



受賞ポイント

皇居周辺のランサポ施設やイベントでの啓発を実施。店舗スタッフや関係者自らが意識を持ち、様々なイベントや場を通じて継続的に発信を行った点が、評価されました。



熱中症予防声かけ動画制作

- 熱中症予防の声かけを動画撮影し、同協会のFacebookに掲載。(100回の記事投稿/70以上の動画を掲載)
- 千代田区の出陣式イベント会場内で放映。



イベントでの啓発

- 6/30(金):千代田区 熱中症予防声かけ出陣式
 - ・イベントの企画・運営・ブース出展を担当。
 - ・幅広い層の来場者に熱中症予防の正しい知識を発信し、熱中症予防の意識向上。



関連施設での取組

- 皇居周辺ランナーサポート施設やランニングクラブ等をひと涼みスポットとして活用。
- ポスター、チラシ、ウチワの設置・配布。
- 店舗内で声かけ。
- SNSでの発信。



JOGLIS



Raffine Running Style



BEAMS&WINDS



おもてなし給水サービス

- 毎月1回、千鳥ヶ淵公園にて皇居ランナー・観光客向けにドリンク(1回約300～400本)、チラシやウチワを配布。



おもてなしランナー育成プログラム

- 4～6月、7～9月の2期にわたり参加者合計100名の方に講座の中で熱中症啓発。
- 「おもてなしランナー育成プログラム」各団体および講座講師(約50人)に声かけ。



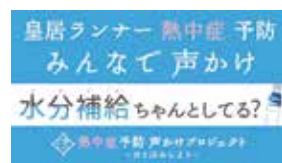
皇居ランナビとの連携

- 皇居ランナビにて、皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会が持ち回りで、熱中症予防声かけリレーを実施。



バナーでの啓発

- 声かけバナーを各施設のホームページやFacebook、Twitter等のSNSで皇居ランナー・ウォーカーへ配信。



受賞者コメント

このたびは、「最優秀イベント賞(民間団体)」という素晴らしい賞を頂戴し、おもてなしランナー協会/皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会一同、大変嬉しく光栄に存じます。本年は新たな施策として、ランナーに向けた「熱中症予防声かけ動画」の作成や、「千代田区熱中症予防強化月間 出陣式イベント」を実施し、「東京の中心 千代田区から熱中症を0に!」を合言葉に活動の幅を拡げてまいりました。今回の受賞を励みに、来年度は取組みの輪・活動の幅をもっと拡げるべく、更に官民一体となって、各団体の皆様方と共に、啓蒙・周知活動により一層力を入れていきたいと思っております。このたびは素晴らしい賞を頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。



イベント賞

行政

渋谷区役所

6/30(金):熱中症予防声かけ出陣式 in JR渋谷駅ハチ公前広場

- 暑さで有名な全国16自治体と連携し、各地一斉に開催。
- JR渋谷駅ハチ公前広場のメイン会場には環境省・消防庁・農林水産省・渋谷区・気象予報士が集結。



各啓発イベントの後援

●6/17(土):

熱中症予防声かけイベント
(協力:森永製菓株式会社)



●7/15(土)・16(日):

ワールド声かけ隊啓発イベント
(協力:日本コカ・コーラ株式会社)



●7/22(土):

熱中症予防声かけイベント
(協力:アサヒ飲料株式会社)



受賞者
コメント
★★★★

優秀イベント賞部門の受賞を光栄に存じます。本年も、JR渋谷駅ハチ公前広場での熱中症予防声かけプロジェクトの出陣式に、開催地自治体として参加をさせていただいたほか、事務局が区内にあるご縁もあり、情報発信地しづやの特性を活かして、熱中症啓発イベントの場の提供や後援などの形で、プロジェクトのお手伝いしております。区といたしましても、今後もすべての年代の方が熱中症を予防できるよう、様々な取組を行ってまいります。



イベント賞

企業

アサヒ飲料株式会社 富士山工場

工場外での啓発

●5/27(土)・28日(日):「第11回富士宮商工フェア」

・ポスターの掲示等。

●7/30(日):「第2回富士山水まつり&第29回にじます祭り」

(近隣住民3,000人対象)

・熱中症対策飲料水(H₂O)の無料配布。

・のぼり、熱中症指数計および熱中症危険度を表示。

●社内報にて全国の工場での啓発を映像紹介。



多国籍の方々も参加

熱中症危険度表示コーナー

毎年継続している取組

●6/14(水)、19(月)、23(金)、26(月):

工場従業員およびグループ協力会社向け勉強会。

・テレビ会議システムも導入し従業員受講率100%達成。

●工場内全34カ所・見学場所に熱中症指数計を使用。

●定期的に水分補給を行えるよう、熱中症対策飲料水を設置。

●定期的な塩分補給用に食堂に塩飴とごましおを設置。

●食堂、手洗い場、トイレの中、作業デスク前等にポスターを掲示。

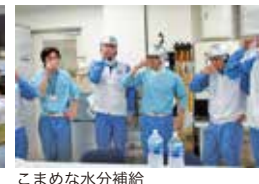
●手作りティッシュケース作成。

●熱中症警戒メールを全従業員に配信。

●富士山工場安全衛生新聞(毎月発行)に熱中症NEWSを掲載。



勉強会



こまめな水分補給



塩タブレット



オリジナル啓発ティッシュケース

受賞者
コメント
★★★★

優秀イベント賞の受賞、弊社従業員一同、大変光栄に存じます。本年は、毎年行っている工場内での徹底した熱中症啓蒙活動に加え、工場外へ声かけを広げる活動に取り組みました。イベント会場では、自社製品の熱中症対策飲料水の配布や、熱中症予防コーナーを設置し、多くの市民や観光客に声かけができました。来年度もさらに工夫した活動を継続し、工場から全国へ熱中症予防の声かけの輪を大きく広げていきます。



イベント賞

行政

安城市役所子育て健康部健康推進課

イベントでの啓発活動

- 施設広場のステージ上にて、Anjoきらめきた〜い・きらめきCHEERSが安城のご当地体操やプラス10のPRとともに、熱中症予防を啓発。(来場者数:2,500名)
- 市職員とAnjoきらめきた〜いで、来場者にウチワを配布。(200枚)
- 啓発用ウチワやポスター、イベント用に手作りした媒体を利用。



受賞者コメント
★★★★

優良イベント賞をいただき、ありがとうございます。熱中症予防強化月間の取組として、6月にオープンした安城市中心市街地拠点施設アンフォーレで開催された新美南吉生誕祭にて実施し、多くの来場者に熱中症予防の啓発ができました。「幸せつながる健幸都市 安城」の実現を目指し、今後も啓発活動を継続していきます。



イベント賞

企業

戸谷硝子住建株式会社 MADOSHOP 蟹江学戸店

打ち水イベントの開催

- 5月中旬～8月初旬:様々な世代の方々と一緒に複数回実施。
- 店舗前やスーパーマーケット前、また「第6回にこここママフェスタ」等のイベントで打ち水を実施。



外国人への取組

- “Summer in Japan is hot and humid!”と表示したポスターを掲示し、地域に住む外国人へ注意喚起。

「熱中症対策アドバイザー」の活動

- 資格取得者がクイズ方式等でわかりやすく地域の方へ啓発。

受賞者コメント
★★★★

優良イベント賞の受賞、弊社社員一同、大変に光栄に存じます。熱中症は年齢を問わず、気温や湿度による影響で多くの方が発症しうるものです。依って多数の人々が集まるイベント会場にて、啓発および声かけをすると共に「打ち水」実践に取り組んで参りました。今年度を含め4年連続の受賞は、弊社社員とご協力頂きました皆様と共に嬉しく喜ばしい限りであります。今後も「打ち水活動」を通して、熱中症予防啓発運動に取り組む次第でございます。

Summer in Japan is hot and humid.

Be careful of heat illness!

Drink plenty of water.



Keep out of the sun and hot places.



Keep cool.



Heat Illness Prevention Project



声かけ賞

アイデア部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に優れたアイデアで取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

子ども・家庭部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に家庭や子どもへの画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

ユニバーサル部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に高齢者や障がい者への画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

外国人おもてなし部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に外国人への画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

職場部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に職場環境での画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

スポーツ部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特にスポーツ分野での画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

官民連携部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に官民で連携して取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

場づくり部門

2017年度の熱中症予防啓発活動において、特に場を活かした啓発をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。



受賞ポイント

児童が乾湿計を測定しWBGTを読み取る活動や、運動場での旗による呼びかけ等を行いました。子どもたちが主体の、オリジナリティの高いアイデアで啓発した点が、評価されました。



乾湿計によるWBGT測定

- 「乾湿計用の湿度表」を使い、1時間目の休み時間に測定。気温、湿度から、「熱中症指数(WBGT)」を読み取る。
- WBGTをもとに熱中症危険度を「色旗」をあげて喚起。また、校内放送や掲示板でも注意喚起。
- 毎日実施し、日誌に記録。職員室に掲示。



PTA活動での注意喚起

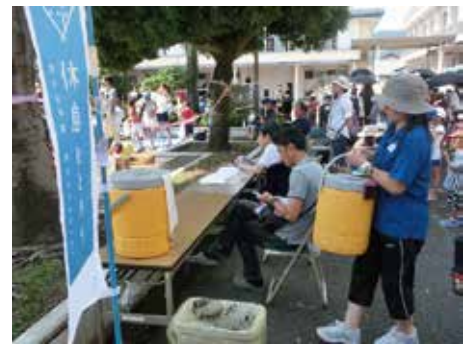
- 9/9(土) : P T A 恒例行事「親子のつどい」にて熱中症予防ブースを設置。子どもたちの手作りポスターを掲示、手作りウチワと麦茶を配布。



親子のつどいで啓発



子どもたちの手作りウチワ



麦茶の配布

その他の取組

- 全教室、特別教室・体育館に熱中症の注意レベルが分かる温湿計を設置。
- 水分補給のために、全員が水筒持参。
- 校舎内に給茶機を2カ所設置。
- 水筒の中身について、ほけんだよりで情報提供。



平成28年5月18日
 保護者様
 富士市立岩松北小学校 校長 小野 隆雄

熱中症の予防について

保護者の皆様におかれましては、日頃より学校の教育活動にご参加していただき感謝しております。また、昨年度の平均気温の上昇に伴い、全国に熱中症にかかっているお子さんが増えております。また、今年は異常気象の中にも気温が急激に上昇し、熱中症の発生が、昨年より6月、7月でも発生が相次いで見られています。熱中症は命にかかるといっても過言ではありません。ご家庭でも以下のよう熱中症の予防にご対応ください。また、熱中症の疑いのあるお子さんが居る場合は、早急に水分・塩分補給、涼しい場所、医師の診察、適切な処置をお願いします。

……

熱中症の予防

- 水をこまめに飲みましょう
 夏の間はこまめに水分補給を行い、外出時は必ず水分補給をしましょう。
- 服装を涼しくしましょう
 薄着を心がけ、直射日光を避けましょう。
- 帽子をかぶり日陰を歩きましょう
 帽子をかぶり、直射日光を避けましょう。
- 体調をこまめに確認しましょう
 体調不良を感じた場合は、早急に対応してください。
- 体調をこまめに確認しましょう
 体調不良を感じた場合は、早急に対応してください。

……

水筒の持参について

子どもは運動場で運動量が多く、汗が大量にでるため、こまめに水分を補給することが大切です。学校には、水道・給湯機がありますが、水道を飲んでも衛生に気を配ることが必要です。学校では、健康茶、麦茶、飲み水を用意しますので、ご確認ください。

- 水筒の中身は、水、飲み水(緑茶、麦茶、フロン系など)、スポーツドリンクは避けてください。
- 水筒は清潔な状態を保ち、ペトボトルは使用しない。
- 水筒には、夏の間はこまめに水を補充してください。
- 水筒は必ず持ち帰り、清潔に保ちます。
- 校舎内では、水道の水を十分に確認して、立ち止まらず飲む。(お湯などはお断りください)

……

スポーツドリンク飲料を飲むときの注意

スポーツドリンクは喉が乾くと多く飲めたいものもあるため、喉の渇きを感じたら飲むようにしましょう。また、糖分が多く含まれているため、飲み過ぎはよくありません。特に喉を冷やさないように注意してください。また、スポーツドリンクは必ず持ち帰り、清潔に保ちます。

……

熱中症の予防ポスター

「熱中症の予防ポスター」は、熱中症の予防に役立つポスターです。各教室や体育館などに掲示して、熱中症の予防を呼びかけたいと思います。また、ポスターの作成に協力していただき、ありがとうございました。

……

静岡県富士市立岩松北小学校
 静岡県富士市立岩松北小学校

受賞者コメント

この度は「最優秀声かけ賞アイデア部門」という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。本校は富士山のふもと、富士川の東岸にある小学校で、周囲には広大な茶畑が広がる自然豊かな環境にあります。ユネスコスクールとして認定され、ESDの視点に立った教育活動を展開しています。今回、「熱中症予防声かけプロジェクト」の賛同会員となり、様々な啓発活動に取り組んでいます。その一つとして、保健委員会の児童が毎日「気温」「湿度」の測定を行い、熱中症予防及びインフルエンザ予防の呼びかけを行っています。各教室や体育館など施設内各所には、温湿度計を設置しています。子どもたちが「健康には「気温」だけでなく「湿度」も大きく関わっていること」を実感し、自ら熱中症を予防していこうとする姿勢を育てたいと思っています。これからも、持続可能な取組を目指すとともに、子どもたちが自身の健康に関心を持ち、主体的に健康管理できるよう、力を入れていきます。



受賞ポイント

祇園祭期間中の京都駅前で熱中症予防啓発イベントを2日間実施し、国内観光客だけでなく、インバウンドに対しても、正しい日本の夏と熱中症予防を啓発した点が、評価されました。



「熱中症対策アドバイザー」オフィシャルスポンサーとしての活動

●啓発ツールの提供

・西日本(京都、大阪)を中心とした自治体にて、自治体主催のイベントに携わる「熱中症対策アドバイザー」(本プロジェクト主催)へ啓発グッズやドリンクの提供。



●8/6(日):岸和田だんじり祭関係者対象「救急救命講座」

・だんじり祭における応急救護法の講習会にて、熱中症対策アドバイザーの資格取得者である岸和田市消防署の消防士が配布するオリジナルウチワおよびドリンクの提供。(120セット)



●8/27(日):小学校校庭使用クラブ関係者対象「応急救護講座」

・山直南小学校体育館を使用する子ども向けクラブチーム担当者(児童を含む)を対象に行った応急救護講座にて、熱中症対策アドバイザーの資格取得者である岸和田市消防署の消防士が配布するオリジナルウチワおよびドリンクの提供。(100セット)



●7/22(土)・23(日):熱中症予防声かけイベント in JR京都駅前広場

- ・熱中症対策アドバイザーが参加する、本プロジェクト主催イベントへの協力。
- ・オリジナルウチワおよび「世界のkitchenから ソルティライチ」を配布。(2日間計5,000セット)
- ・オフィシャルスポンサー」としての来期への指針設定につなげるため、熱中症対策に関するアンケートを実施。



受賞者
コメント
★★★★

この度は、最優秀声かけ賞アイデア部門にお選びいただき、誠にありがとうございます。この受賞は我々にとって身に余る栄誉であるとともに、世の中の人たちに対して少しでも熱中症対策を広めることに貢献できたと感じ、大変うれしく思っております。今回の試みは、我々自身として今年初めてであったため、余裕をもった準備が出来なかったと反省しており、次年度に向けては、もう少し早い段階から取り組めるように既に考え始めております。今後も賛同会員の皆様とともに啓発の輪を広げていきたいと思っております。



夏季日中猛暑時の避難場所の提供

- 7/3(月)～9/15(金)の期間中、猛暑時の一時的な避難場所として、公共施設を開放。
- 開放施設の情報や熱中症予防情報等を市報、ホームページ、メールマガジン、Twitterで市民に周知。



熱中症対策キャンペーン

- 7/3(月)・4(火):駅前では民生委員、児童委員、薬剤師会、保護司会、健康づくり推進員、保健所職員、市職員等が参加し熱中症予防のリーフレットとウチワ等を配布。(各300部)
- 市内の自治会に啓発リーフレットを回覧。
- 高齢者宅訪問の際に、民生委員から啓発リーフレットやウチワを配布。
- 保育施設・障がい者施設・図書館・公民館・文化スポーツ施設・地域センターに熱中症予防のリーフレットを配布。
- 市内の鉄道全9駅に熱中症予防のポスターを掲示。

セミナー・講演会・講話の開催

- 4/21(金):健康づくり推進員対象に、今後の市民への熱中症対策の啓発。(講師:大塚製薬株式会社社員)
- 6/15(木):講演「毎日を元気に過ごすための日常生活における水分補給」(講師:管理栄養士 関口 遥氏)
- 6/15(木):民生委員会会長・副会長を対象に、地域の高齢者宅を訪問する際、また今後の市民への熱中症対策の啓発についての講演。(講師:大塚製薬株式会社社員)



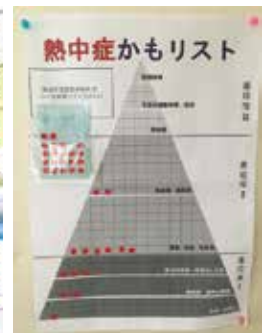
受賞者 コメント ★★★★

優秀声かけ賞アイデア部門賞をいただき、誠にありがとうございます。
平成27年度・28年度に続き、優秀賞をいただき、大変光栄に存じます。昨年度に引き続き、大塚製薬株式会社様ご協力のもと、熱中症予防対策セミナーを実施するなど、職員一同、アイデアを出しながら、熱中症対策事業を展開してまいりました。他の団体様の熱中症対策も参考にさせていただきながら、来年度以降も力を入れて、取り組んでいく所存であります。



社内外へ向けた啓発の工夫

- 啓発シール付き名刺の配布
営業社員が1,199枚配布。
- 注意喚起ボイスの配信
現場責任者に女性社員の声かけをスマートフォンで配信。
- 声かけメッセージカード作成
1年目営業社員を中心に、15名の社員宛てに作成。
- LINEスタンプ風啓発画像の作成
LINEスタンプ風の声かけ画像をデザイン・作成し、SNSに送信。
- 熱中症かもリスト 熱中症の疑いがあった件数をデータ化し、実態を把握。



その他の取組

- 自社と協力会社に熱中症に関するメルマガ・ほけんだよりを配信。
- 手作りの直筆コメント付きポスターを出入口付近などに掲示。
- 運動部での塩分・水分補給、練習後のLINEグループでの声かけ等の実施。
- 東日本エンジニアに、当日と翌日の天気・気温・熱中症指数・声かけを配信。
- 天気、最高気温、暑さ指数を表示したコメント付きマグネットボードの設置。
- 注意喚起シールの作成し自社エンジニア、協力会社に約500枚配布。
- 社員同士での熱中症クイズ等を取り入れた熱中症対策講習会を実施。
- 自社社員、塩飴(1,560個)を協力会社(約40社)に配布。



受賞者 コメント ★★★★

運営事務局の皆様、今年も本プロジェクトを開催頂きありがとうございます。この5年間、ヒントを頂いて工夫をしながら取組を行うことができました。今年は、5年間継続した活動の質の向上、社外への情報発信を意識しました。その結果、アクション数は昨年の約13倍、バリエーションは1.4倍に増え、社内外から様々な反応もありました。また「熱中症対策アドバイザー」の資格を取得しました。弊社は空調メンテナンス・設備工事をメインとして事業展開をしている為、熱中症のリスクは避けられません。油断することなく、エコ・プランの特徴を活かした取組で対策を継続していきます。優秀声かけ賞の受賞、ありがとうございました。



市民への普及啓発

- 広報誌や市のホームページに5つの声かけ・熱中症予防チェックリスト・市内クールスポット等を掲載。
- 市役所の大型ビジョンで、通行者に毎月内容を変えて啓発。
- FMこうふ、YBSラジオに出演し啓発。
- 本プロジェクトのポスターや温度計シート等の利用。
- 乳幼児や高齢者等熱中症弱者を中心にリーフレットの配布。
- 社会福祉協議会で熱中症予防のチラシを作成。



受賞者
コメント
★★★

「優良声かけ賞アイデア部門」にご選出いただき、誠にありがとうございます。連日の猛暑に対し本市では、これまでの熱中症対策に取り組むだけでなく、今年度は地区組織や民生委員、福祉推進員の方々にもご協力いただきながら、住民への積極的な声かけ活動に力を入れてきました。今後もより一層、熱中症予防を推進してまいります。



販売店での啓発

- 全国のコンビニ・スーパーにて、本プロジェクトコラボレーション商品を販売。(約1万店舗)
- 全国のスーパー、ドラッグストアにてPOPによる啓発。
- 東北、関東、中京など広いエリアでの実施。



受賞者
コメント
★★★

優良アイデア賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は夏のアイス売場にて、ガリガリ君と一緒に熱中症予防の声かけ運動として活動いたしました。弊社の主力ブランドである「ガリガリ君」がPRすることで、より多くのお客様にむけて啓発をしていければと思います。今後ともよろしくお願いたします。



4コマ漫画で啓発

- 京都府亀岡市とコラボレーションし、旅先での熱中症予防を漫画で紹介。
- 6/22(木)産経新聞、Yahooニュース、6/30(金)京都新聞、7/6(木)毎日新聞、亀岡市ホームページや保健だよりに掲載。



受賞者
コメント
★★★

今年も優良賞を受賞できたこと社員一同大変光栄に存じます。本年は当社工場がある京都府亀岡市とコラボをした熱中症予防の4コマ漫画をHP上に掲載し、地元メディアや亀岡市HPに取り上げていただき、また一部学校での保健だよりの使用や、グループ会社での使用などにつながりました。今回の受賞を良い機会とし、更に努力してまいりますので、今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あなたも 熱中症対策アドバイザーに なりませんか？

夏のイベント・
スポーツシーンで活躍!

主催：熱中症予防声かけプロジェクト
後援：環境省

熱中症対策アドバイザー [検索](#)



熱中症対策アドバイザー養成講座



受賞ポイント

子ども達が多く集まる夏のイベントでの連携。水鉄砲を提供したり、公式キャラクターすいたんも参加する等、お祭りならではの楽しいアイデアで啓発した点が、評価されました。



6/30(金): 熱中症予防声かけ出陣式

- 熱中症予防とヒートアイランド対策を市民に啓発。
- 職員が「熱中症予防声かけ隊」として来庁者にドリンク(約500本)やウチワ(約400枚)を配布。



7/23(日): すいすいくん祭り

- 環境パートナーシップ組織「アジェンダ21すいたん」、市内の緑地・竹林の管理団体「NPO法人すいた環境学習協会」と協働してブース出展。
- 竹の水鉄砲エコクラフト教室、水遊び、熱中症予防の声かけを実施。



7/30(日): 第48回吹田まつり

- 熱中症対策アンケートによる来場者の熱中症に対する意識調査と啓発。
- 涼感ウェアの展示。(協力: デサントジャパン株式会社)
- ヒートアイランド対策や熱中症予防に向けた啓発を実施。
- パターゴルフや、すいたんぬりえコーナー、吹田市エコ宣言等、子どもを対象にした企画。
- スプラッシュパーティーの開催。



コーナーサイン



啓発ブース外観



すいたんとゼリー飲料配布



ブースのぼり



熱中症予防アンケート



啓発ぬりえコーナー



パターゴルフコーナー



スプラッシュパーティー

すいた涼しい商店街(-5°C商店街)プロジェクト

- JR吹田駅周辺の商店街に全長約1kmのドライ型ミスト等を設置。
- 商店街の一角に水の流れる手作りのすだれルーバー等を使用したクールスポットを設置。



受賞者
コメント
★★★★

このたびは本市の取組に最優秀声かけ賞 子ども・家庭部門をいただき、ありがとうございます。本市は、ヒートアイランド対策の推進を環境基本計画の重点プロジェクトと位置付け、ヒートアイランド現象を緩和する環境まちづくりや、市民の快適で健康な生活を守るための熱中症対策に取り組んできました。今年度は、市役所だけでなく、市民団体や企業、地域のまつりの実行委員会、まちづくり協議会など幅の広い協力者を得て、3つのイベントと1つのプロジェクトを実施することができました。とりわけ、竹の水鉄砲を用意することで多くの子どもに楽しんでもらうことができ、それをきっかけとして、保護者やご家族の方にも、夏の暑さ対策の重要性をお伝えすることが出来たと思います。今後も、協働の輪を拡げてより多くの市民の方に参加していただけるよう、さらには他の地域とも連携を進めることが出来るよう、賛同会員の皆様と一緒に、夏の暑さ対策、熱中症予防に取り組んでまいります。



受賞ポイント

ドラッグストア店舗で熱中症予防啓発のぼり、ウォーターサーバーの設置、啓発ウチワの配布を行った。全国1,300店舗を啓発の場として地域のファミリー層に対して効果的に啓発できた点が、評価されました。



全国のココカラファインヘルスケア店舗での啓発

- オリジナルのぼりとウチワを制作し、全国のドラッグストアに配布。
- 店舗をひと涼み処とし、店内ウォーターサーバーの水を地域住民に無料提供。
- ウォーターサーバーに熱中症予防啓発シールを掲出。
- 熱中症関連商品特集コーナーの設置。



店頭の啓発のぼり



熱中症関連商品の特集棚



店舗配布用ウチワ



ウォーターサーバーのシール

6/30(金):熱中症予防声かけ出陣式

- 本イベントに参加した16自治体のうち千代田区・新潟市・大阪市・福岡市の会場にて、店舗スタッフがボランティア参加。
※新潟市は6/22(木)に実施。
- イベントで配布する啓発ウチワの提供。(店舗での配布用と同デザイン)



千代田区出陣式



大阪市出陣式

千代田区と連携した取組

- 千代田区のひと涼みスポットマップに千代田区内の6店舗を掲載。
- 啓発チラシ・ポスターを店内に掲示。



ひと涼みスポット協力店舗

- ・ココカラファイン薬局神保町店
- ・ココカラファイン飯田橋店
- ・ココカラファイン神田神保町店
- ・ココカラファイン飯田橋店
- ・ココカラファイン市ヶ谷駅前店
- ・ココカラファイン麴町店

その他の取組

- オリジナルウチワ(店舗での配布用と同デザイン)を全国28箇所へ配布。

受賞者
コメント
★★★★

最優秀声かけ賞子ども・家庭部門の受賞、大変光栄に存じます。最優秀賞は、昨年に続き2度目の受賞で大変うれしく思っております。弊社は、全国に約1,300店舗のドラッグストア・調剤薬局を展開していることを強みに、地域住民の皆さまのココロとカラダの健康を追求しております。夏の暑い時期に怖い熱中症。外を歩くのも躊躇われる、そんな日にわざわざ当店にお越しいただいたお客様へ少しでも「ホッ」ひと涼みしていただくため、今年もウォーターサーバーのおいしいお水をご提供いたしました。また、店頭では、熱中症対策の必需品をバラエティ豊かに取り揃え、知識豊富な専門家がお客様ひとりひとりに最適な情報をご提供できる環境を整えました。その他、昨年のひと涼みアワードでご挨拶させて頂いたのがご縁で、今年は千代田区様と連携しより一層地域の皆さまへ啓蒙活動に力をいれました。弊社だけではできないことが沢山ありますので、今後も様々な場面で皆様と協力し合い、地域住民の皆さまの健康を追求したいと思います!!



6/30(金):熱中症予防声かけ出陣式

- 三井ショッピングパークららぽーと甲子園にて、通行人・市民にウチワ・ドリンクを配布。
- 保健所職員、にしのみや健康づくり推進員、武庫川女子大学実習生が参加。



熱中症対策キャンペーン

- 子育てアプリ「みやハグ」にて子どもの熱中症予防に関する記事をプッシュ通知で配信。
- 市政ニュース一面に熱中症予防に関する記事を掲載。(市内全戸配布)
- ホームページのトップページにて、暑さ指数を掲載。熱中症に関する記事も掲載。
- コミュニティFM局(さくらFM)番組「ほけんしよ情報広場」にて、熱中症予防の情報を放送。



市民への声かけ強化

- 各地区の民生委員・児童委員定例会へ保健所職員が出向き、熱中症予防の啓発とチラシを配布。
- 高齢者の筋力向上が目的の体操教室「西宮いきいき体操」にて啓発用チラシを配布。(約180カ所、約2,000部)
- 保健師による熱中症予防に関する出前健康講座を実施。
- 保健所・各保健福祉センター・市役所本庁・各公民館・地域包括支援センターにて、啓発用チラシやポスターを掲示。

受賞者
コメント
★★★★

優秀声かけ賞子ども・家庭部門(行政)の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。本年度は、全戸配布している広報紙に熱中症予防に関する特集ページを設けたり、子育てアプリ「みやハグ」にて、熱中症予防に関する記事をプッシュ通知したりと、多くの市民の方に啓発できるようにしました。また、民生委員・児童委員の方々にも熱中症予防の普及啓発にご協力をいただきました。来年も、更に工夫を重ね、普及啓発に取り組みます！



ポスターを用いた啓発

- 各店舗へ啓発ポスターの配信。
- 汗による体温調節が出来ないこと等、ペットの身体の特徴とそれに合わせた熱中症予防策をポスター内で啓発。
- 商品売場・トリミングルーム前・病院待合室等、顧客との接点が多い場所での啓発。
- 室内での温度管理の徹底と十分な水分補給の必要性の啓発。



受賞者
コメント
★★★★

「優秀声かけ賞 子ども・家庭部門」の受賞、大変光栄に存じます。夏の猛暑は、人間だけではなくペットにとっても非常に辛い季節です。特に犬や猫は、人間のように全身で汗をかくことができないため、人間以上に熱中症のリスクが大きいのです。弊社では大切なペットのいのちを守るため、今回のポスターのように、熱中症予防への地道な活動を続けてまいりました。受賞を励みに、今後もペットの熱中症予防の啓発活動を継続して行っていきます。



児童および保護者への啓発

- 「暑さ対策川柳コンテスト」への参加。
- 業間運動での本プロジェクト啓発ポスター掲示。
- 保健委員会による、天気予報や熱中症に関する新聞の作成。
- 7/13(木):PTA参観日にて啓発ウチワの配布。
- 「熱中症予防教室」にて家族や地域への声かけ、朝食の重要性について指導。
- 6/22(木):「赤十字救命救急法講習」にて熱中症の応急手当を学習。(6年生)
- 保護者向けに児童の水筒持参促進、本プロジェクト啓発ツール・保健だよりの配布。
- 熱中症予防対策温湿時計及び貸出用の帽子の設置。
- 「夏休み 健康 花まる カレンダー」で夏休み中の熱中症予防を啓発。



受賞者
コメント
★★★

2年連続受賞させていただき、心より感謝申し上げます。
熱中症予防声かけプロジェクト賛同会員3年目となる来年は、学校と行政機関が連携し地域全体に熱中症予防の声かけを広めていきたいと思ひます。今後ともご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。



ドライ型ミスト装置の設置

- 関東、中部、関西地区の10の幼稚園、小学校の校庭、運動場に設置。
子どもたちが安心して屋外活動できる場を提供。
- 気化速度の速さにより濡れずに日中の長時間利用が可能。
- 周辺の継続的気温上昇を抑え、環境や衛生面にも配慮。



ドライ型ミスト装置

遊具に設置

受賞者
コメント
★★★

子ども家庭部門での受賞が嬉しいです。「こどもたちの生きる力が弱っている」ある園長先生の嘆きの声。園児の低体温児比率が2割を超え、熱中症危険度は上がっています。汗をかき、体温調整ができ、生きる力を強くするために、熱中症予防啓発は今後も子供の安全な屋外活動に需要度が上がります。引き続きの皆さまのご活躍を願ひます。

熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



受賞ポイント

昨年度から高齢者に重点的に啓発。高齢者を対象とした集会や会議等の場を有効活用した他、ラジオ放送を通じて家族や地域に向けても呼びかけた点が、評価されました。



高齢者へ向けた予防啓発

- 福山市社会福祉協議会福祉のまちづくり課等と連携し、環境省作成のリーフレットを配布。
 - ・5/23(火):「公衆衛生推進協議会総会」(160部)
 - ・5/26(金):「福山市ボランティア連絡協議会総会」(110部)
 - ・6/8(火):「福山市福祉を高める会連合会総会」(200部)
 - ・6/13(木):「敬老会打ち合わせ会」(90部)
 - ・7/6(木):「広島県市町村共済年金者連盟福山支部総会」(100部)
 - ・6月中複数回開催の福山市ネウボラ推進課による「放課後児童支援員への研修会」。(支援員に約200部)

イベントでの啓発

- 5/20(土)・21(日):「福山ばら祭2017」
緑町公園内に設置した環境ブースにて、塩飴1,500個を来場者に配布。(協力:サクマ製菓株式会社)

回覧板を利用した啓発

福山市自治会連合会の協力のもと、自治会等に加入する約13万世帯に対し、熱中症予防を促す文書および環境省作成の熱中症リーフレットの回覧を実施。

各施設での啓発

6月～9月の期間、市役所の各支所および市内ショッピングセンター(フジグラン神辺)内にて環境省作成の熱中症ポスターやリーフレットの掲出。

ゴミ収集車を利用した啓発

ゴミ収集車に福山市環境イメージキャラクター「くわいちゃん」を使用したオリジナル啓発ステッカーを貼付。

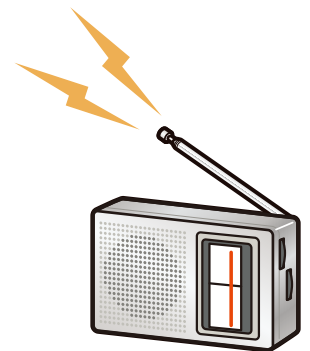


ステッカーとステッカーを貼ったバッカー車



熱中症注意喚起情報の提供

- 暑さ指数31℃以上の予報値が出た際「熱中症注意喚起情報」を保育所・小・中学校・高齢者福祉施設等に、福山市メール配信サービスを通じて配信。(登録者数:約34,000人)
- 本庁舎・支所および保健所等で庁内放送。
- 7/12(水):エフエムふくやまのラジオ番組内で熱中症対策および市の救急搬送者状況や啓発の取組を紹介。高齢者に対し家族や地域での声かけを啓発。



受賞者
コメント
★★★★

最優秀声かけ賞ユニバーサル部門の受賞にあたり、福山市役所熱中症予防関係者一同、大変うれしく思います。昨年度から、熱中症弱者である高齢者に対する啓発に重点をおいており、今年度はより多くの高齢者に対して熱中症予防の周知・啓発ができるように、高齢者を対象とした集会・会議を事前確認して、昨年度よりも「熱中症リーフレット」を配布する機会を増やしました。また、直接高齢者に啓発するだけではなく、ラジオ放送でリスナーに対して、家族や近所の高齢者への声かけを呼びかけました。「福山ばら祭」では、賛同企業のサクマ製菓(株)様から提供していただいた塩飴が、今年度も好評で、ばら祭期間中の2日間で提供していただいた全ての塩飴を声かけしながら配布しました。今後も、一人でも多くの高齢者を熱中症から守るため、人とのつながりを大切に関係機関との連携や賛同企業の皆様とともに頑張りたいと思います。



受賞ポイント

自社開催のイベントを通じて、熱中症予防セミナーでの啓発や対策ドリンクの配布等、地域に住む家族や高齢者に対し、健康について楽しんでもらいながら啓発に努めた点が、評価されました。



各施設での啓発

- 企業・高齢者施設等にて熱中症予防セミナーを実施。
- 「健康夏まつり」での熱中症対策飲料の無料配布や健康セミナーの実施。
- 「ひと涼み自動販売機」として、レジャー施設等の自動販売機に本プロジェクトのPOPを掲出。



「ひと涼み自動販売機」

本プロジェクトとのコラボレーション

- 顧客訪問時のカタログに本プロジェクトを掲載。
- 夏のご挨拶やイベントの景品を暑さ対策グッズにし、本プロジェクトとコラボレーション。



本プロジェクトロゴの入ったカタログ



本プロジェクトのロゴ入り景品

継続して実施している啓発活動

- 全拠点(10オフィス)で本プロジェクトの啓発のぼり設置。
- エリア内にあるヤクルトレディー拠点の宅配センターとの連携。
- 配送・営業車両にオリジナル啓発マグネットの貼付。
- 取引先への挨拶時の名刺に啓発シールの貼付。
- 飲料販売・自社イベント等での啓発活動。
- オリジナルワッペン着用により、社内意識統一および取引先への啓発。
- 自動販売機のトップボード・インナーボードの取付。
- 全拠点(10オフィス)への啓発POP付きウォーターサーバー設置。



啓発POP付きウォーターサーバー



各オフィスに啓発のぼりの設置



自社イベントでの啓発



オリジナル啓発マグネット付き車両

受賞者
コメント

この度は、最優秀声かけ賞 ユニバーサル部門という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。夏の風物詩として社員一同楽しんだ成果と思います。今年度は地域の皆さんへの熱中症予防のアピールと併せ、社員に対する熱中症予防の意識の向上を考え取り組みました。また、人々の健康で楽しい生活づくりのために、健康セミナーをはじめイベント活動を行いました。これからも、例年の活動にプラスし新しい取組を行い、地域のみなさまと共に楽しんで取組を続けていきたいと思っています。



高齢者への啓発

- 民生委員、あんしんすこやかセンター職員、区職員等による単独高齢者および高齢者世帯への訪問時に温度計付き「熱中症予防シート」配布。(27,000枚)
- 介護サービス事業者等を通して、訪問時に温度計付き「熱中症予防シート」配布。
- 健康づくり事業、介護予防事業、配食サービス、支えあいミニデイ、高齢者安心コール等での声かけやチラシによる注意喚起。

区民への啓発

- 公共施設や協力店に熱中症予防「お休み処」の設置(255ヵ所)
- 「せたがや涼風(すずかぜ)マップ」の配布。(約65,000部)
 - ・熱中症予防「お休み処」の位置、熱中症予防のポイントや注意事項等を掲載。
 - ・高齢者宅への訪問活動や、区立施設・熱中症予防「お休み処」等の窓口で配布。
- 公共施設での対象別チラシの配布や、ポスターの掲示。
- 気象庁が発表する「高温注意情報」にあわせた、庁内放送による注意喚起。
- 町会・自治会を通じたチラシの回覧。
- 24時間安全安心パトロール車による広報活動。
- 「世田谷区高齢者等訪問事業」でごみ収集時に高齢者宅に啓発チラシを投函。
- 保育園、教育委員会等へのチラシ等による注意喚起。



啓発用配布物



熱中症予防「お休み処」目印



啓発チラシ

受賞者
コメント
★★★★

声かけ賞ユニバーサル部門優秀賞、ありがとうございます。世田谷区は、民生委員やあんしんすこやかセンター職員、区のケースワーカー、介護サービス事業者などが、直接高齢者宅を訪問して、液晶温度計付熱中症予防シートを手渡ししながら、室温に気をつけ、エアコンや扇風機を上手に使うよう声かけを行いました。昨年に引き続き、優秀賞を受賞したことを励みに、来年もまた受賞できるように世田谷区全庁をあげて、熱中症予防に取り組んでいきます。



乳幼児・障害者を対象とした取組

- 7/13(木):福岡市早良区内の子育てプラザに通う乳幼児の母親を対象に熱中症予防教室を実施。(20組)
- 5/20(土)、6/10(土):障がい者支援施設にて熱中症予防教室を実施。(約30名)



小学生を対象とした取組

- 7月～8月、福岡県内の学童保育所に通う児童を対象に熱中症予防教室を実施。(約700人)
 - 気化熱の実験、熱中症クイズ、「熱中症予防声かけカード」や「熱中症予防ウチワ」の制作。
- 人災を防ぐ活動の一環として校区の防災部と協力。(福岡市内で実施)



その他の取組

- 福岡市作成「熱中症にご用心!」パンフレットを設置。(14店舗)
- 日替わり熱中症予報ボードの設置。
- SNS、インターネットを利用した啓発。
- 地元の少年野球大会のプログラムに協賛し、熱中症予防の広告を掲載。
- 朝礼時に社内での声かけ運動を実施。また、暑さ指数を事務所内に掲示。

受賞者
コメント
★★★★

この度は、優秀声かけ賞ユニバーサル部門という素晴らしい賞をいただき、社員一同感激しております。一昨年から、小学生以下の子ども達を中心とした、熱中症予防教室を実施していましたが、今年は新たに「子育て支援施設」や「障がい者支援施設」から依頼を頂く事が出来ました。幅広い年齢層へ向けた内容の構築に苦勞する事もありますが、この経験から社員一同、熱中症に対するさらなる知識の習得に努めるようになりました。これからも優秀声かけ賞の名に恥じない活動を展開していきたいと思っております!



ひと涼みスポット「IkeCafe」の設置

- ウォーターサーバーを設置し、近隣住民のまちの避暑地として、またシニアクラブのひとつと休みの場として利用。
- 地域の広報誌で紹介。



IkeCafeの様子



広報誌での紹介記事

夏祭りでの啓発

- 8/27(日):施設主催「地域交流まつり」
- ・本プロジェクトロゴ入りプログラムの配布。(500枚)
- ・給水場所に本プロジェクトのポスターを掲示。
- ・施設利用者にオリジナル啓発ウチワを配布。



給水所のポスター



ロゴ入りプログラム



啓発ウチワ

掲示物での啓発

- 施設の入口に本日の気温・湿度・暑さ指数を表示し注意喚起。
- 施設内掲示板に、来訪者、施設入居者、職員向けの熱中症予防ポスターを掲示。



ポスターの掲示



温度・湿度・暑さ指数の表示

受賞者 コメント ★★★★

優秀声かけ賞ユニバーサル部門の受賞、職員一同たいへん光栄に存じます。今年度は、「地域に向けて開かれた事業所となります」を施設の事業目標とし、その一環として、「Ike Cafe(ひと涼みスポット)」を開設し、近隣の子どもから高齢者の方まで幅広い年代の方にご利用いただきました。来年度も、皆様のご協力を賜り、「地域に開かれた」、「地域への情報発信」、「地域へ出向いた」熱中症予防のひと涼みスポットとして活動を拡大してまいります。

熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



高齢者を中心に、幅広い層への啓発

- 開催する介護予防教室「まめな教室」にて啓発。(5月～9月中毎月1回、約65名)
- シルバー駅前サロン、NPO法人ナルク、やまびこ会にてチラシ・ウチワの配布。
- 「健康ますだ市21推進協議会」と連携し、健康教室等にて壮年層に啓発。
- 働き世代、熱中症リスクの高い環境下での労働者に向けた啓発。
- 告知端末放送、市広報にて熱中症予防の声かけ。
- 益田市水郷祭にて、記念花火のメッセージで熱中症予防の呼びかけ。
- 涼太郎パネル、啓発ポスターやウチワの設置・配布。



受賞者
コメント
★★★★

優良声かけ賞ユニバーサル部門の受賞、大変光栄に存じます。今年は健康教室や花火大会など、様々な機会を活用し、子どもから高齢者まで幅広く熱中症予防について周知・啓発することができました。今後も「いきいき すこやか 支えあい」のスローガンのもと、市民の皆さんと一緒に熱中症予防に取り組んでいきたいと思っております。



利用者への啓発

- 入浴サービス前に看護師による水分補給の声かけ。また、入浴前後の水分補給の啓発。
- 胃口ウや透析患者の入浴後にも、家族の協力のもと、水分補給の呼びかけ。



事業所における啓発

- 事務所出入口にポスターを掲示。
- ウォーターサーバーの設置。出勤時、コップ1杯の水分補給を啓発。
- 職員がクーラーボックスに保冷剤、飲みもの、塩飴を持参。



受賞者
コメント
★★★★

この度は、優良賞の受賞に選んで頂きまして、弊社社員一同、大変嬉しく思っております。昨年と同様に、まずはご利用者様に対して熱中症を出さないを合言葉にしてサービス前後での水分補給の声かけや水分補給の介助を社員一同で行った結果今年も熱中症0名で夏を終える事が出来ました。職員に対しても常に水分補給の声かけを行い職員も0名でしたので、来年度も両方とも0名で終わるように社員一同頑張っていきたいと思っております。



レクリエーションを通じた啓発

- 7/27(木):川越市内のデイサービス施設にて、水分を補給しながらレクリエーションを通して啓発。
- レクリエーションタイムにて、熱中症予防に関する高齢者の利用者へのアドバイスおよびチラシの配布。



受賞者
コメント
★★★★

この度の「ひと涼みアワード2017」優良声かけ賞ユニバーサル部門受賞を、大変嬉しく思います。活動を評価いただきありがとうございます。来年度以降は、こちらからの一方的な呼びかけに留まらず、人々とのつながりを通して情報を共有し、熱中症体験者の声、発症に素早く気付き手を差し伸べた具体例なども発信していきます。

熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう



受賞ポイント

全国350のドン・キホーテグループ店舗で日本語・英語対応の熱中症予防啓発メッセージ入りオリジナルレジ袋を採用し、日本人だけでなく外国人観光客に対しても新しい啓発活動を行った点が、評価されました。



4カ国語対応動画による啓発

- 7/10(月)～8/31(木):
英語・中国語・韓国語・タイ語での啓発動画を放映。
- 店内モニターおよび店外大型ビジョンで放映し、来店客や通行人へ呼びかけ。
(11店舗で実施)
- 自社の多言語ホームページ上でも放映。



街頭ビジョン



店内モニター



各国語のホームページのリンクバナー

期間限定レジ袋での啓発

- 日英対応の期間限定青色レジ袋を制作し全国のドン・キホーテグループ店舗で配布。
(計700万枚)
- 顧客との接点となるレジでの声かけ。



表



裏

4カ国語で制作したポスター

- 店内に、熱中症を予防する4つの声かけを4カ国語に翻訳したポスターを掲出。



受賞者
コメント

3年連続「最優秀声かけ賞 外国人おもてなし部門」に選出いただき、ありがとうございます。今年も本プロジェクトとコラボした「夏限定 青色レジ袋」を昨年の8倍以上の計700万枚制作し、全国のドン・キホーテグループ店舗にて配布しました。また、英語・中国語・韓国語・タイ語の4カ国語に対応した啓発ポスターの掲出や啓発動画の放映など、訪日客のお客様へのダイレクトな訴求効果と話題性を狙いました。東京オリンピック・パラリンピックに向けますます増加する訪日のお客様に対して、小売業としてのお客様との接点を大切に、ドン・キホーテグループの店舗インフラ・ノウハウを活かした声かけ活動を継続的にを行い、「ドンキ流おもてなし」を推進してまいります。



受賞ポイント

訪日観光客に声をかけ、困りごとを解決する活動をする団体。
夏場の活動の際に、外国人の皆さんに各国語で熱中症予防を呼びかけた
点が、評価されました。



7/15(土)・16(日):ワールド声かけ隊啓発イベント in JR渋谷駅ハチ公前広場

- ワールド声かけ隊と共に本プロジェクト主催の啓発イベントに参加。
- 環境省の熱中症予防の3つのポイントをピクトで描いたボードを用いて声かけを実施。
- ミニステージから各国語で熱中症予防を啓発。



訪日観光客に向けた啓発

- 7/22(土)、8/26(土):新宿・渋谷の街、ストリートにて訪日観光客の困りごと解決中に声かけ。
「It's too hot today...Are you OK?」等日本の暑さを話題にし、熱中症に関して注意喚起。
- 母国の暑さと日本の暑さの違いについて話題を展開し、日本の夏は高温多湿のため、こまめな水分補給や涼しい場所での休息を奨励。



受賞者
コメント
★★★★

最優秀賞の受賞、私ども、おせっかい隊一堂大変嬉しく光栄に存じます。2014年4月から活動しております当団体、夏季シーズンには、活動中の私たち自身も活動時の注意として"水分補給と休憩"、をうたっております、もちろん訪日観光客の皆さんへもご案内中に涼しい場所を通過するなどの工夫し、この夏の活動では「今日は暑いですね」「あなたの国夏と比べてどうですか?」など、暑さに対しての気づきや注意喚起のための声かけを強化いたしました。幸い、熱中症の方や寸前の方には遭遇しませんが、「日本の夏はとりわけ蒸し暑く危険」と感じていただけたのではないかとおもいます。来年に向けてもこの、ごく普通な声かけを意識的に継続、推進していきたいと思っております。



区民及び外国人への取組

- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、ウチワ・チラシに英語表記を追加。
- 区広報紙に熱中症予防を掲載。
- 区の施設やお祭り等でウチワ・チラシを配布。(計15,000枚)



6/30(金):熱中症予防声かけ出陣式

- 区役所本庁舎にて区長の出陣の発声のもと実施。
- 一般社団法人おもてなしランナー協会、株式会社ココカラファインおよび一般社団法人千代田区観光協会と協働。
- 熱中症予防展示イベント「ひと涼みコーナー」や「熱中症予防ミニ講演会」を開催。



ひと涼みスポットの開設

- 民間団体と協働し、ひと涼みスポットを開設。(22カ所)
- 「ひと涼みスポットマップ」を配布。(約1,000枚)
- ポスターやのぼり等の設置、ウチワ、チラシ、塩飴および経口補水液を配布。(区内23カ所)



受賞者
コメント
★★★★

優秀賞に選出頂き誠にありがとうございます。今年度は、一般社団法人おもてなしランナー協会様、株式会社ココカラファイン様等と連携し、区長も登壇して大規模に出陣式イベントを実施いたしました。また、ウチワ・チラシに英語表記を追加し、外国人への普及啓発により一層取り組んだことも今回の受賞に繋がったと思います。来年度もさらなる官民一体型の活動が出来ればと思っていますので、皆様ぜひ一緒に啓発の輪を広げていきましょう！

日本の夏は、蒸し暑い。熱中症に気をつけよう！
Summer in Japan is hot and humid. Be careful of heat illness!



こまめに水分補給しよう
Drink plenty of water



日差しや暑さを避けよう
Keep out of the sun and hot places



涼しい場所で休息を取ろう
Keep cool



Heat Illness Prevention Project





受賞ポイント

関係会社に対し、熱中症予防声かけプロジェクトを紹介するとともに、賛同会員の拡大に協力。全社員一人一人が意識を持って、熱中症予防の声かけによる啓発を徹底して行った点が、評価されました。



全社員による啓発活動の実施

- 4/1(土)～9/30(土):全国45都道府県の一般消費者および販売店にて活動。



賛同会員企業の募集活動

- 消費者、販売店、仕入先、運送会社等、計72社が申込み。

オリジナル啓発ポスター・QRコード活用

- ホテル・各教育関連施設・体育館・競技場・老健施設・ゴルフ場・各種公共施設・オフィス・工場等全国1,000カ所に掲示。

Face to Faceでの啓発

- 啓発シール付名刺1,500枚、「ひと涼みスタイルブック」3万冊を手配り配布。



タレントを起用したWebプロモーション

- タレント木佐彩子さんを起用した企画。
- SNSを活用した啓発動画の配信。
- 8/1(火)～9/30(土): Facebookにて「みんなで水分補給PHOTOキャンペーン」を実施。



オリジナル啓発活動新聞の配信

- 全国各地域の啓発活動を収集し、「エリアチャンピオン伝説」と題して販売店へメール配信。



地域イベントでの取組

- スポーツの大会やイベント等にて啓発ポスターの掲示、およびウォーターサーバーの無料貸出。

受賞者
コメント
★★★★

昨年の優秀啓発賞に続き、今年是最優秀声かけ賞として、弊社の取り組みを評価頂きまして、社員一同感謝申し上げますとともに大変光栄に存じます。今年も全国の全社員および協力関係企業の社員様がお会いする方々お一人お一人に熱中症予防の声かけを通じまして啓蒙活動を行いました。今年「オフィシャルパートナー」として同プロジェクトの地域賛同会員や賛同会員の募集活動を行い、各種イベントや施設へポスターを掲示し5℃～15℃の水分補給の大切さをPRして参りました。またSNSを通じて「水分補給フォトキャンペーン」を開催し、「水分補給している場面」のスナップ写真の募集を通じて啓蒙活動を行いました。本年度熱中症予防啓蒙活動は7年目になりますが、毎年熱中症予防に対する意識は向上しており、輪がますます広がっております。来年も引き続き熱中症になる方が一人でもいなくなるように使命感をもって取り組んでまいります！



熱中症パトロール実施

- 安全ベストの前面と背面に熱中症指数を掲示してパトロールを実施。
- 熱中症指数レベル上昇に伴いパトロール回数を増加。



社内での啓発

- 食堂でのフェア実施
健康診断と兼ねて健康増進や夏バテ・疲労回復等、健康メニューフェアを実施。
- 定時退社日放送
熱中症等夏場の体調管理に関する内容を含む時事情報を放送。



その他の取組

- 食堂サイネージに熱中症情報掲載。
- 熱中症対策飲料水の配布。(スポーツ飲料・水・お茶)
- 高温職場等の各職場にてWBGT計の設置。
- 会議やイントラでの呼びかけ、情報提供。
- 熱中症予防啓発ポスターを配布・掲示。



受賞者 コメント

「優秀声かけ賞職場部門」の受賞、深く感謝申し上げます。本年は「笑顔で予防」をテーマに熱中症予防に取り組みました。熱中症指数への意識向上を目的に指数を掲示したベスト着用でのパトロール、熱中症発生と関連する欠食予防・健康維持を目的とした食堂運営等の取組をいたしました。いずれの取組も笑顔で楽しく実施することができました。来年度も続けて、笑顔で楽しく熱中症予防の取組を企画・実施していきます。



職場内での啓発

- 熱中症予防ポスターの掲示。
- WBGT測定器を各部署に設置し、チェック体制を強化。



病院での啓発

- 浴室内の温度を時間ごとに記載し、注意喚起。
- 入浴介助向けに水分補給場所と浴室にポスターを掲示。
- 6月～9月、屋外で歩行訓練等を行なう際、WBGTの基準に従って訓練を制限。



障害福祉サービス事業所での取組

- 午前午後各1回、かぼす(大分県特産品)入りの手作り経口補水液を利用者・職員に配布。
- ミニトマト栽培の作業1時間につき5分の休憩を、夏場は15分に変更。
- 6/20(火):看護師による「熱中症予防」研修会。(利用者・職員60名)



通所リハビリテーション事業所での啓発

- 7月～9月、利用者にお茶と手作り経口補水液を提供。

受賞者 コメント

優秀声かけ賞職場部門の受賞、センター職員一同、大変光栄に存じます。この4年間、センター全体で熱中症対策に力を入れて参りました。各部署にWBGT測定器を設置し、「熱中症予防ポスター」を掲示し、「熱中症予防値・豆知識」「熱中症予防研修会」など、情報提供と注意喚起をおこなってきました。また、暑い時期は手作りの経口補水液を利用者や職員に配ることも定着してきました。今後も、1年1年地道な活動を継続していきます。(センター長:長岡 博志)



声かけ賞
職場部門

行政

近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所

作業員および職員への熱中症予防啓発

- ウォーターサーバーの設置、応急キット配備。
- 交通整理員は交代で水分補給、定時(10時、15時)休憩。
- 毎朝のミーティングで漫画による熱中症の事例を作成、掲示。
- 職員同士で声かけを実施。(ペットボトル持参)
- WBGT計測器の設置。
- 事務所にて職員および来客訪問者にウチワの配布。



受賞者
コメント
★★★★

優良賞の受賞、大変光栄に存じます。本年は、事務所に留まらず外業作業となる工事受注者に向けて、配布して頂いたポスターやウチワを活用して意識の向上を図り、各社独自で様々な具体的な対策に取り組むことで、熱中症の発生を防止することが出来ました。来年度も新しい工事受注者が本年以上の取り組みがなされるよう啓発していこうと思います。ありがとうございました。



声かけ賞
職場部門

企業

アサヒ飲料株式会社 明石工場

新たな取組

- 引き継ぎノートにメッセージを記入し、会えない社員へ声かけを実施。
- 自身で脱水状態を早期発見できるよう、トイレに「尿の色で脱水チェック表」を掲示。



継続している取組

- 熱中症に関する講話。(社員・事業場内の協力会社対象)
- 5月～9月、自社製造の熱中症対策飲料(SUPER H2O)を配布。
- 社員が一番目に付く廊下に熱中症指数の掲示。
- 熱中症警戒メールを全社員へ配信。
- 各作業現場の特に暑い箇所にWBGT値指数計を設置。
- お客様入口、製造棟入口に熱中症ポスターの掲示。

受賞者
コメント
★★★★

優良声かけ賞 職場部門の受賞大変光栄に存じます。2011年よりドリンク配布を開始し、現在まで様々な取り組みを行い、熱中症0件を達成することができました。継続することの大切さを実感しております。来年度は、従業員はもちろんのこと、飲料社として、工場見学のお客様に向けても声かけの輪を広げていけるよう取り組んでまいりたいと思います



声かけ賞
職場部門

企業

横山建設株式会社

工事現場における夏場の取組

- 朝礼にて、水分・塩分の補給、声をかけ合うことの大切さを確認。
- 空調服、携帯用冷却バックを社員に支給。
- 下請負業者に空調服を貸与。
- 作業エリアに温湿度計を設置。
- 作業エリアおよび休憩場所に大型扇風機を設置。



受賞者
コメント
★★★★

この度は声かけ賞職場部門の優良賞をいただき、誠にありがとうございます。3年連続の受賞に、社員一同驚くと共に光栄に存じております。本年も昨年同様、快適な作業現場を目指し、啓蒙だけでなく実際に効果が出るように活動いたしました。これからも互いに声をかけ合うことを習慣化し、社員一丸となってこの活動を広めてまいりたいと思います。



声かけ賞
職場部門

民間団体

特定非営利活動法人 野の花ネットワーク

職場内での啓発

- 7/1(土)～9/30(土):
移動時に適宜水分補給できるよう飲み物の購入費を法人で負担。
- ヘルパーステーションにも飲み物を常備。

利用者および職員への啓発

- 食事やレクリエーションを行う部屋にポスターを掲示。
- 水分補給・冷房利用・着衣調整の必要性を個別に説明。
- 好きな飲み物を提供し、高齢者がこまめに水分補給できるよう工夫。



受賞者
コメント
★★★★

この度は声かけ賞(職場部門)優良賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。涼太郎くんは団体スタッフや利用されている方々から、かわいい♪と大人気で、熱中症予防啓発へ大いに活躍してくれました。今後も季節ごとに必要な工夫を凝らしながら、着実な活動に努めてまいります。



受賞ポイント

市内で開催された複数のスポーツイベントで熱中症予防を呼びかけた点が、評価されました。熱中症対策説明会では、スポーツ推進委員やスポーツ少年団父母会等にも積極的に参加を促しました。



ウォーキングイベントでの啓発

- 5/20(土):「新緑の岡部路を巡る! 元気ふじえだ健康ウォーキング」ウォーキング愛好者やファミリー層に対し熱中症予防を声かけ。



サッカーイベントでの啓発

- 8/19(土)・20(日):「全国PK選手権大会in Fujieda」全国規模のサッカー大会「全国PK選手権大会in Fujieda」にて熱中症予防の声かけ。(参加者:453チーム、約2,300人)



2016年開会式の様子(熱中症予防啓発ベスト着用)

その他の取組

- 4/6(木)～12/10(日):熱中症対策説明会を実施。
- 7/14(金):「熱中症対策強化月間」藤枝駅にて熱中症対策声かけキャンペーン(出陣式)を実施。
- グリーンカーテンコンテストを開催。
- 環境マイレージ・健康マイレージ事業へ「熱中症対策」の位置付け。
- エコマイスター・高校生環境リーダー向け「熱中症対策講座」を開催。
- 生涯学習出前講座内にて熱中症対策を呼びかけ。
- 環境に配慮したチラシ・ポスター・のぼり・熱中症予防ベストを制作。



講習会



出陣式

受賞者
コメント
★★★★

この度は、初めての参加にも関わらず最優秀声かけ賞スポーツ部門という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。今年度は、本市の環境部門と健康部門、「健康・スポーツ施策等に関する包括連携協定」を締結している大塚製薬(株)様の専門的知見やノウハウを活用して、官民連携したプロジェクトを展開しながら、多くの方に熱中症予防の声かけを行いました。今回の受賞を励みに、今後とも一層の熱中症予防対策に取り組みたいです。



受賞ポイント

スポーツイベントや自治体主催のお祭りの現場で、スポーツ時の熱中症対策の方法を伝えた点や、クーリング機能素材を採用したウェアを通じてスポーツの現場で熱中症予防啓発を行った点が評価されました。



サンスクリーン×テニスイベントでの啓発

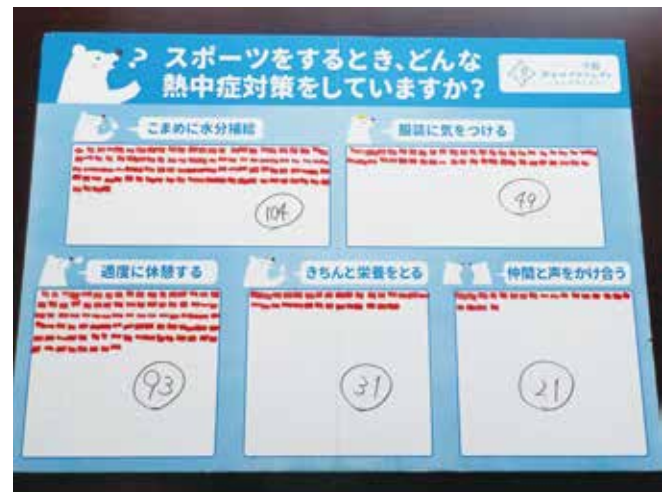
- 7/2(日):テニス雑誌「スマッシュ」と連携したイベントを開催。
- イベント参加者にサンスクリーンウェアの試着品を配布。(20名)
- 雑誌「スマッシュ」誌面にて、試着した方の感想を通じて暑さ対策の重要性をアピール。



サンスクリーン×吹田市イベントでの啓発

●7/30(日):「第48回吹田まつり」(大阪府吹田市)

- 熱中症予防啓発ブースを設置。
- スポーツ時の対策等に関するアンケートの実施。
- スポーツウェアの紹介を通し夏場のスポーツ中の熱中症予防を提案。



受賞者
コメント
★★★★

この度は栄えある賞を賜り、ありがとうございました。今年はテニス雑誌「スマッシュ」と連携したイベントを開催し、参加者だけでなく、コーチやスタッフといった指導者にも熱中症について理解を深めていただく活動を行いました。さらにより多くの方に理解していただくため、吹田まつりにおいてブース出展も行い、アンケートを通じて熱中症対策の理解を促進しました。熱中症対策は、夏のスポーツを楽しむうえでとても重要です。来年度も、夏のスポーツを安全、快適に楽しんでいただくために、さらに熱中症予防の啓蒙に力を入れていきたいと思っています。



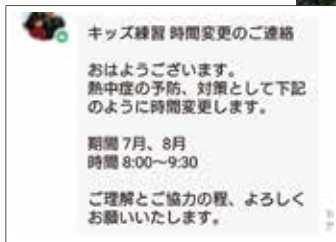
受賞ポイント

サッカー少年団において、WBGTを基準とした活動の実施判断や、スタッフ勉強会、噴霧器を利用した冷却、ファンイベントでの啓発等、様々な準備・対策を実践した点が、評価されました。



サマータイム制度の実施

- トレーニング開始時刻を早め、気温が上昇する時間の前に終了。または気温が下がってくる時刻(15時以降)を利用してトレーニングするように変更。



←連絡例

WBGTを基準とした活動の実施判断

- WBGTが31℃を超える場合は、トレーニングを中止。
- 31℃未満でも、キックベースボール等の状況に応じたスポーツを実施。熱中症を出さず、スポーツを楽しめるよう工夫。

スタッフ間の対策

- スタッフ間で応急処置等の勉強会を実施。



選手たちの危険意識の向上

- トレーニングに氷を持参するよう教示。
- スポーツドリンクを水で希釈したハイポトニック飲料の作り方を指導。



ファンイベントでの熱中症予防の声かけ

- 公益財団法人日本サッカー協会とのタイアップ「なでしこひろば in 佐野」で声かけを実施。
- イベントの普及チラシに本プロジェクトバナーを掲載し、発症を予防。(1,200枚配布)

ホームページでの啓発

- ホームページにて本プロジェクトへの賛同表明。



トレーニング時の備品の見直し

- 噴霧器を設置。
- 選手たちがの氷を入れておくバケツを設置。
- 冷却用スポンジを設置。
- 日陰を作り出すタープの設置。



名刺での啓発

- 名刺に熱中症予防のシールを貼り、熱中症予防の取組を表明。



受賞者
コメント
★★★★

熱中症予防声かけ賞スポーツ部門の受賞に、スタッフ一同大変光栄に存じます。去年から熱中症予防声かけプロジェクトに参加していますが、その参加がきっかけとなり、年間を通じて天災等の危険防止に努めています。この意識の存在はとてもいい影響をクラブにもたらしてくれました。例えば、新しいスタッフに、導入から熱中症予防の重要性を説明し、それが事業の一部であることを理解してもらうことによって、より安全な活動を行えるようになりました。去年の活動で良かったものは継続し、一方で、交流を通じて、よりいい活動や方法があった場合には見習うようにして、様々な準備を行うことができました。継続的な活動はクラブの財を蓄積します。引続き継続して、学んでいきます。来年度は、地域と連携して、さらに広く声かけを行うとともに、水をつかったファンプログラムを企画したいと思います。



懸垂幕での啓発

- 7月中、国道からよく見える訓練塔に懸垂幕を設置。
- 本プロジェクトの公式キャラクターを使用。



熱中症予防講習の実施

- 6/20(火):市内ホテル従業員等への講習。
- 6/23(金):志摩広域消防組合管内スポーツ少年団52名へ少年野球の試合前に声かけを実施。
- 6/23(金):大王小学校教諭5名への講習。
- 7/4(火):大王中学校生徒および教諭 計124名への講習。
- 7/28(金):志摩町少年消防クラブのクラブ員13名への講習。

※上記の他毎月2回同様の講習会等を開催。



受賞者 コメント

この度は、大変素晴らしい賞を賜り、有難うございました。志摩広域消防組合の管轄する志摩市および南伊勢町は、伊勢志摩国立公園に位置し、マリンスポーツ等も盛んです。特に夏場に熱中症が多く発生するなか、発症リスクが高い子どもたちを守るために、専門講師を招き保護者や競技の指導者を対象にした講義を実施し、熱中症の理解が深まったと感じています。これからも様々な活動を通じ、地域住民の皆様にも熱中症の理解を深めて頂けるよう活動していきます。



6/4(日):サッカーJ1グループマッチでの啓発

- 本プロジェクトロゴ入りボトルネッカー付きペットボトルを配布。(先着1,000人)
- ブースに水分補給用ウォーターサーバーを設置。
- 勝利チーム予想や熱中症予防の必要項目を設定した対話形式のアンケートの実施。



市役所の窓口での啓発

- 浜松市中区役所 区民生活課のイスの背面ポケットに水分補給を訴求したチラシを掲載。

顧客への啓発

- 配達員による声かけおよび「熱中症予防チラシ」配布。(13,000件)
- ウォーターサーバーに水分補給と熱中症予防を啓発する「水活用ガイドチラシ」を同梱。



豊橋市内店舗にウォーターサーバー設置

- 豊橋市内の飲食店・理美容・エステサロン・リラクゼーション約30店舗にウォーターサーバー設置。



地域イベントへの参加

- 豊橋市内地域イベントにウォーターサーバーを設置。
- 来場者へ水分補給をすすめ「熱中症予防チラシ」を配布。



社内報への啓発記事掲載

- グループ社内報への熱中症の注意喚起および水分補給のポイントや経口補水液の作り方を掲載。(グループ社員5,000人に配布)

- ・6/29(木):アウディ購入見込みの招待客限定の試乗会
- ・7/17(月):サーラグループ社員対象のラグーナ蒲郡(遊園地)
- ・8/9(水):ショップチャンネル(通販会社)のセールキャラバン
- ・8/14(月):愛知県の小・中学生のサーラ杯あいちミニバスケットボール大会
- ・8/20(日):豊橋駅南口での企業コラボイベント(ネットトヨタ・ケーブルテレビ)

受賞者 コメント

「ひと涼みアワード2017」優秀声かけ賞スポーツ部門 授賞いただき誠にありがとうございます。初めての応募で、このようなかたちで評価していただき、心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、これからも「熱中症予防声かけプロジェクト」活動の推進に取り組んでいきたいと思っております。今後ともご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



スポーツイベント等を通じた啓発

- 「愛媛国体」にて無料水分補給サポートを提携。
- 四国アイランドリーグの地元開催において「水飲みサポート」ブースを設置。
- 「書道パフォーマンス甲子園」にて水を配布。
- 「四国中央市立上分小学校での防災キャンプ」にて水分補給の啓発。



受賞者
コメント
★★★

声かけ賞・スポーツ部門の優良賞を頂戴し、社員一同大変光栄です。本年は、地域に根差した活動ということで、「書道パフォーマンス甲子園」、「笑顔つなぐえひめ国体」等のイベントで、熱中症対策としてミネラル水を協賛提供いたしました。たくさんの方々喜んでいただき、弊社としてもやりがいを感じることができました。来年度も受賞できますよう、継続と新企画との融合で研鑽を積んで参ります！



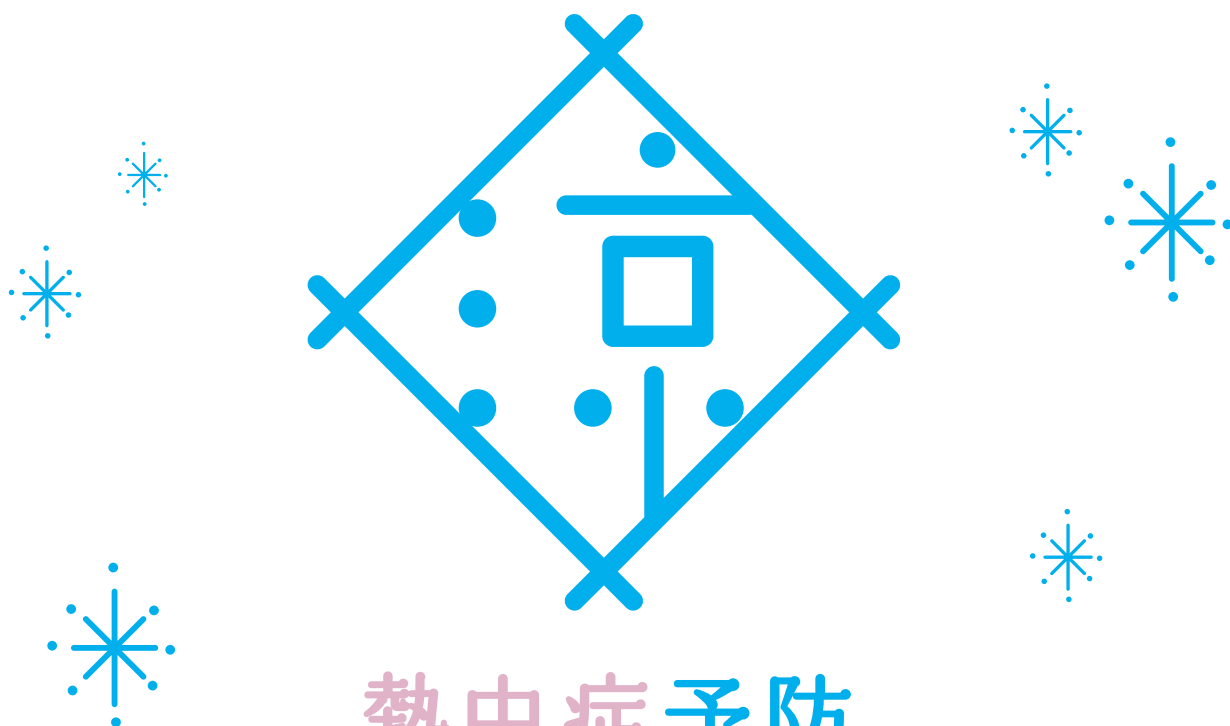
体育館での啓発

- 毎日、朝と昼にWBGTを測定し、測定時間と数値を表示。
- 熱中症警報、熱中症特別警報の発令時、警報発令を表示。
- 利用受付時や館内巡回時に休憩・水分補給を心がけるよう注意喚起。
- 7月～9月分にかけての体育館利用調整会にて注意喚起。
- ホール休憩スペースに扇風機を設置。
- 鳥取県公式ホームページ「とりネット」の注意喚起情報の活用。



受賞者
コメント
★★★

この度は、声かけ賞スポーツ部門優良賞に選出いただき、ありがとうございます。職員ひとりひとりが熱中症に対する意識を持ち、利用者の方にこまめに声かけを行ったことを、評価いただいたのではないかと考えております。今回の受賞を励みに、今後とも一層の熱中症予防対策に取り組んでいき、救急搬送ゼロを継続したいと考えております。



熱中症予防 声かけプロジェクト ～ひと涼みしよう～



受賞ポイント

民間企業、地元飲食店、民間施設、大学等との連携を多角的に展開。民間企業との商品開発や地元大学の取組との連携等、メディアPR効果も高い施策を実施した点が、評価されました。



中学生暑さ対策サポーター事業

- 1年生:熱中症の予防法と対処法の授業の実施。
- 2年生:AEDを使用した心肺蘇生法の授業の実施。
- 3年生:2年生までに学んだことを地域行事や防災行政無線等で情報発信。
- 運動会の高齢者へのチラシ配布やショッピングモール・公共施設等で声かけを実施。



防災無線放送による啓発(3年生)



中学生たちによる公共施設での声かけ

めざせ！暑さ対策研究日本一支援事業

- 暑さ対策事業に役立てるため、立正大学地球環境科学部と連携し、熱中症搬送者データ等を分析・研究し、地域ごとの暑さの特徴等を把握。



暑さと乾杯！甘くま事業

- 熱中症にかかりにくい体づくりと地域活性化のため、熊谷産の米糀から作った栄養満点の糀甘酒を使用したスイーツを生産。「熊之糀(くまのこうじ)」と名付け、新たな名物として市内店舗で販売。



熊之糀スイーツ

民間企業との連携

- 大塚製薬株式会社と「健康づくりに関する連携協定」締結。
- 花王株式会社と「気持ちいいぞ！熊谷プロジェクト」展開。
- ネスレ日本株式会社と「こまめな水分補給の呼びかけ」。
- LIXIL株式会社と「室内熱中症対策強化」。
- 株式会社伊藤園と「熱中症予防に水分・ミネラル補給」。



大塚製薬株式会社と連携



花王株式会社と連携



株式会社伊藤園と連携



ネスレ日本株式会社と連携



LIXIL株式会社と連携

遊んで学ぼう！熱中症予防啓発事業

- 熱中症対策や、市の暑さ対策事業などを遊びながら学べる「すごろく」を作成。小学校等で貸出。



熊谷さくら運動公園日陰創出事業

- 市内で熱中症搬送者数が多かった熊谷さくら運動公園テニスコートに、風通しが良く、熱がこもらない日除けを設置。



メディア掲載

- 新聞:朝日新聞、日本経済新聞、埼玉新聞、東京新聞、産経新聞、読売新聞、毎日新聞等(27件以上)
- テレビ:テレビ朝日、TBSテレビ、日本テレビ、フジテレビ、TBSテレビ、NHK、J:COM等(12件以上)
- 他ラジオ、雑誌、書籍

イベント等における熱中症予防啓発

- 熱中症予防声かけ出陣式を含む多数のイベントを、5月初旬より実施。



受賞者
コメント
★★★★

夏の暑さから市民の健康を守る本市独自の取組に対して「最優秀声かけ賞官民連携部門」という素晴らしい評価をいただき大変光栄に存じます。これまでの様々な取組を通じて、市民の熱中症予防に対する意識の高まりを年々実感しておりますが、行政が主体となった取組にはどうしても限界があります。そこで今年度は、これまでの「暑さ対策プロジェクトチーム」考案の熊谷オリジナル事業を展開するとともに、暑い夏を気持ちよく過ごし、熱中症にかかる人を一人でも減らしていきたいという同じ志を持った企業の皆さんや中学生の皆さんとも連携し、より広くより多くの方に熱中症予防についての声かけをすることができたと感じています。これからは、熱中症ゼロを目指し、本市独自の暑さ対策を効果的に展開すること、熱中症予防への意識を更に市民に浸透させていくとともに、賛同会員の皆様と一体となった効果的な取組を行っていきたくと考えておりますので、御協力をお願いいたします。



受賞ポイント

本プロジェクトを通じて賛同企業であるイオンペットで同社代表商品の冷感スカーフが採用され、初の試みである対動物への啓発活動を行う等、企業・行政と連携して熱中症予防の啓発に努めた点が、評価されました。



被災地へ対策グッズを無償提供

- 本年7月に発生した九州北部豪雨災害発生直後、福岡県朝倉市役所を訪問し、被災者および災害復旧を行うボランティアスタッフの熱中症対策としてマジクールを無償配布。
- 同災害時、災害派遣された自衛隊隊員用の熱中症対策グッズとして防衛省にマジクールを提供。



イベントでの啓発

- 8月に開催されたお台場Eポート大会にて、ブースを設営し、参加者にマジクールの無料配布および熱中症予防の啓発。



ペットを対象とした啓発

- イオンペットにて主力商品「マジクール」が採用され、本年度よりペットを対象とした熱中症予防啓発を開始。

ホテル従業員への啓発

- 株式会社ホテルオークラ東京ベイにて、従業員の熱中症予防対策として調理スタッフやドアマンに「マジクール」を配布。



受賞者
コメント
★★★★

最優秀声かけ賞 官民連携部門受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は「熱中症は現場でおきている」をスローガンに、九州北部豪雨災害の被災地へ自ら訪問して熱中症対策品の無償配布活動を行なうなど、「足を動かし、汗をかく」熱中症予防啓蒙活動に注力してまいりました。今後も可能な限り、熱中症発生の危険性が高い現場へ足を運び、熱中症予防啓蒙活動を行なうとともに、熱中症対策における問題、課題点など、現場の生の声に耳を傾け、より効果的な熱中症対策品の開発および予防啓蒙活動の実施に向け全力で取り組む所存です。



受賞ポイント

塩業界・関連業界を挙げての塩の啓発の一環として、熱中症予防啓発を実施。全国紙への広告掲載や、イベント出展時等の際に、積極的に予防を呼びかけた点が、評価されました。



イベントでの啓発

- 7/8(土):東京都葛飾区柴又公園「TOKYOウオーク2017 第2回大会」にて参加者に塩飴等を配布。



- 8/4(金)・5(土):東京都港区埠頭公園「港区 海岸のまつり」にて、参加者へ塩飴を配布。(約300人)



- 8/5(土):福岡県久留米市「第358回筑後川花火大会」にて塩飴、ウチワを配布。

無料配布グッズでの啓発

- ポスターを制作し、イベント会場および、会員各社のオフィス等に掲示。
- 各イベントにて、ウチワや塩飴を配布。



塩飴

ホームページでの啓発

- 6/26(月):公式サイトにて対策情報を掲載。
- 熱中症対策ドリンクレシピを掲載。



熱中症対策アドバイザーの活躍

- 熱中症対策アドバイザーの資格を取得した協議会の事務局担当者がイベントにて啓発。



メディアを通じた啓発

- 全国紙や食品業界紙に、運動の紹介と合わせて熱中症予防についての広告を掲載。

- ・朝日新聞7月2日号
- ・食品経済新聞6月25日号
- ・食料新聞6月26日号
- ・食品新聞6月30日号
- ・日本食糧新聞6月30日号

受賞者コメント

官民連携部門の最優秀声かけ賞の受賞、大変光栄に存じます。塩と暮らしを結ぶ運動(通称:くらしお)は、本年5月にスタートした、塩業界及び関係業界を挙げての活動です。塩は、必要不可欠な物質で、食用に留まらず、医薬用、道路凍結防止用、また工業の原材料など、私達の暮らし全般に深く関わっています。本運動は、「ひとりひとりにちょうどよく たのしくかしこく“塩を知り塩と暮らす”」をキャッチフレーズに、公式キャラクター“塩イルカ”も活用して、塩の機能・効能・文化などの情報を発信し、塩の良さ、大切に気付いていただくことを目指しています。その中でも熱中症予防・対策は最も重要な取り組みの一つであり、水分だけでなく塩分も大切であることを、全国各地のイベント等において発信して参りました。今後も、熱中症予防・対策をはじめとして、塩に関するさまざまな情報を、発信していきたいと考えておりますので、宜しくお願ひ致します。



「熱中症予防声かけ出陣式」を開催

- 6/22(木):新潟市けんこう広場ROSAぴあで出陣式を実施。
- 保健所保健管理課3名、けんこう広場ROSAぴあスタッフ、新潟市消防局1名が参加。
- 保健所保健管理課長による挨拶。
- 西堀ローサ通行人やけんこう広場ROSAぴあでの骨密度測定参加者への啓発。
- のぼりを展示し、予防パンフレット・ゼリー・ウチワ・塩飴160セットを配布。
(株式会社ブルボン提供)



受賞者 コメント ★★★★

この度は声かけ賞「官民連携部門」におきまして優秀賞をいただき大変光栄に存じます。昨年に引き続き今年も株式会社ブルボン様より、塩飴をご提供いただきました。受け取った市民の方からは大変好評で、多くの方から熱中症について関心を持っていただくことができました。今後も熱中症予防の周知に努めていきたいと思っております。



「熱中症予防声かけ出陣式」にて新潟市と連携

- 6/22(木):本社がある新潟市で「熱中症予防声かけ出陣式」を開催。
- 新潟市と連携し、けんこう広場ROSA(ローサ)ぴあの来場者にミネラル塩飴を配布。

商品へのロゴ使用

- 本プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を製作、販売。
- 個包装にも本プロジェクト公式キャラクターの涼太郎を使用。



社内での啓発

- 6月～9月、生産工場にて熱中症予防を呼びかける工場内放送を実施。
- 工場内掲示板、本社ビル各階掲示板にポスターを掲示。
- 社内イントラネットにて本プロジェクトへの賛同告知。



受賞者 コメント ★★★★

2年連続「声かけ賞官民連携部門優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。また、「涼太郎」をデザインした「ミネラル塩飴」製造工場所在地の新潟市にて、「熱中症予防声かけ出陣式」に参加させて頂きました。今後も、「ひと涼み」という日本らしい習慣を、さまざまな形で呼びかけて、社会全体に広げる活動を継続させて頂こうと思っております。



中学生サポーター事業での活動

- 放送委員長が市内防災行政無線で注意喚起。
- 生徒による熊谷市水道部の訪問・取材。取材をまとめた保健だよりを約650世帯へ配布。
- 生徒がイオン熊谷にて地域の方々への声かけ、塩飴・麦茶の配布。



校内での啓発

- 熱中症予防対策講習会を実施。(講師：熊谷消防本部警防課等)
- 熱中症予防対策啓発標語の募集、掲示。
- のぼりの作成、掲揚。
- 敷地内に手作りミストシャワーの設置。



受賞者
コメント
★★★

優良声かけ賞 官民連携部門という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。本校は、熊谷市「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター事業の一環として、主に熱中症予防啓発のぼり旗の作成・自治会へのお便りの配布・イオン熊谷での熱中症予防啓発活動を実施しました。今後も中学生から熱中症予防や対策について地域へ発信していく所存です。



商品へのロゴ使用

- 「炎天夏塩飴」のパッケージに本プロジェクトロゴを印刷。全国の販売店にて啓発。
- 個包装に声かけポイントを記載。



各所への塩飴の提供

- 5/20(土)・21日(日)：広島県福山市緑町公園「福山ばら祭り」に炎天夏塩飴を1,500個提供。
- ホテルオークラ東京ベイの宿泊客に炎天下塩飴を1,000個提供。



受賞者
コメント
★★★

声かけ賞・官民連携部門「優良賞」の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。弊社は賛同会員として6年目、「飴をあげる」という簡単なアクションで気軽に楽しく「声かけ運動」ができる「炎天夏塩飴」での啓発プロジェクトは4年目となります。2017年も広島県福山市「福山ばら祭り」に参加の皆様、ホテルオークラ東京ベイ宿泊客の皆様を始め、全国の皆様の「熱中症予防」に貢献する事ができました。2018年度も引き続き発売いたします。是非、皆様の「声かけプロジェクト」にもご活用ください。

～ 熱中症予防 5つの声かけ ～

飲み物を
持ち歩こう



声を
かけ合おう



温度に
気をくばろう



休息をとろう



栄養をとろう





受賞ポイント

国内・国際線にて、機内誌と動画による外国人に向けた熱中症予防啓発を実施。訪日する外国人観光客にいち早く「正しい日本の夏」をわかりやすく伝え、啓発に努めた点が、評価されました。



機内動画による啓発

- 7/1(土)～8/30(水):機内ビデオ「JAL NEWS」にて、英語表記を交えた啓発動画を上映。
- ・動画制作:本プロジェクト
- ・啓発動画を閲覧した可能性のある海外からの旅行客の人数:
7月 約57,000人、8月 約64,000人



機内誌による啓発

- 機内誌「SKYWARD」へ熱中症予防の啓発記事を掲載。
- 国内線:7～8月号、国際線:8月号
- 月間閲読可能者数:国内線約274万人、国際線約69万人
※2016年度JALグループマンスリーレポート月間平均



国内線



国際線

受賞者
コメント

最優秀声かけ賞 場づくり部門(企業)の受賞を弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年度は弊社の機内誌 SKYWARDと機内ビデオ JAL NEWSを活用して、この声かけプロジェクトに参加させて頂きました。対象者は、弊社の国内・国際線に搭乗される日本の皆さまは勿論のこと、英語版の呼びかけも機内搭載することで、広く海外から日本を訪れる皆さまを意識して、熱中症の予防周知に努めました。今後も特に海外からのお客さまに、日本で快適にお過ごしいただけるよう、機内や弊社発信の各種媒体を通じて、熱中症予防の啓発を広めていきたいと思っております。



「周南市涼みの駅」の設置

- 今年度、徳山動物園や地域包括支援センター等、16カ所を追加。(計153カ所)
- 徳山動物園では日傘の貸出しや、ミストシャワー、グリーンカーテンを設置。



イベントでの啓発

- 6/30(金):「周南市涼みの駅」設置セレモニーと熱中症予防声かけ出陣式を同時開催。
- 参加者約100人に熱中症予防グッズを配布。
- 山口新聞や新周南新聞に掲載。



7/1(土)山口新聞

その他の取組

- 市役所等にてポスターやのぼりによる周知。
- 熱中症対策お知らせボードを徳山保健センター入口に設置。
- 高齢者への注意喚起。
- 健康教育での注意喚起。



受賞者 コメント

今年も優秀賞をいただき大変光栄です。周南市健康づくり推進協議会/周南市では、どなたでもひと涼みできる場として「周南市涼みの駅」を設置しています。市内の薬局や郵便局、公共施設の他に、今年度は動物園やガソリンスタンド等にも設置し好評を得ました。今年で5年目の取組となり、少しずつ「周南市涼みの駅」の認知も広まってきたように感じます。今後も、市内全体で連携を図り、熱中症予防に取り組んで参ります。



従業員への取組

- ネッククーラー「マジクール」を調理スタッフおよびドアマンが着用。(提供:大作商事株式会社)



調理スタッフ



ドアマン

宿泊客への対策

- 冷たいおしぼりを氷台の上ののせて提供。
- ウォーターサーバーを設置。
- フロントロビー内に温湿度計を設置、現在の温湿度を告知。
- 塩飴をフロントの各カウンターにて配布。(提供:サクマ製菓株式会社、株式会社天塩)
- ホームページやSNSで本日の暑さ指数予測や取組を配信。



5つの声かけを活用した取組例

- 「休息をとろう」:
「暑いときは無理せずひと涼みしてください。」
- 「温度に気をくばろう」:
フロントロビーに温湿度計を設置。
- 「声をかけ合おう」:
「大変暑いですが体調(お加減)はいかがですか?」
- 「栄養をとろう」:
「しっかり食事をとることも熱中症予防です。お食事はしっかりお召し上がりください。」
- 「飲み物を持ち歩こう」:
「喉の渇きを感じる前に、こまめに水分を摂取してください。」

受賞者 コメント

「優秀声かけ賞」場づくり部門、誠にありがとうございます。本年も昨年と同様の取組に加え、賛同企業2社様より塩飴を無償でご協賛賜り、お客様へ無料で配布させていただきました。今夏も本取組を通じ、お客様とのコミュニケーションに繋がり、口コミやアンケートにおいて、たくさんのお客様より、ご好評のお言葉を頂戴いたしました。また賛同企業1社様より従業員の熱中症対策グッズを無償でご協賛賜り着用いたしました。従業員からも好評でした。来夏も前向きに検討して参ります。



東日本大震災被災者のための新興住宅地での啓発

- 4/12(水)から毎週水曜日、コミュニティサロン「みんなの喫茶」を開催。お茶、コーヒー、紅茶の他、夏期は麦茶も提供し、こまめな水分補給を啓発。



8/19(土):新蛇田盆踊り大会での啓発

- アナウンスで熱中症予防を告知。
- 踊りの合間に飲料水を提供。
- 消防への参加協力依頼。

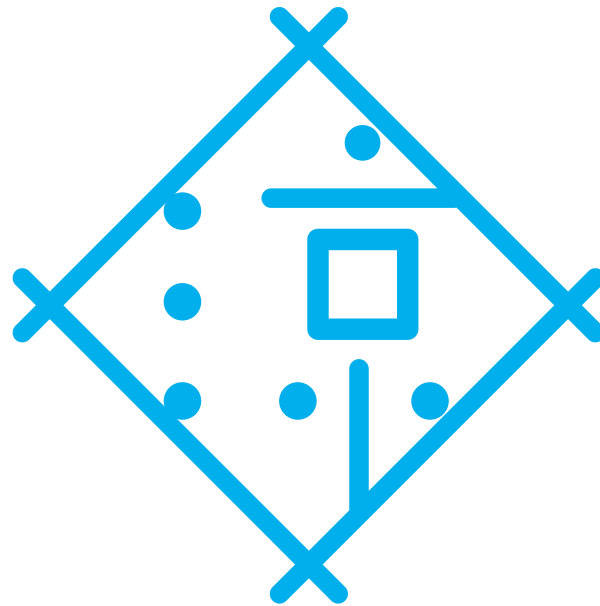


年間行事の中での啓発

- 住民の意識向上のため、行政健康推進担当者等の専門職員によるレクチャー等を企画。

受賞者
コメント
★★★★

優秀声かけ賞の受賞、大変光栄に存じます。本地域は、東日本大震災被災地域で、新たに造成された石巻市新蛇田地区での声かけ活動となりました。地区の皆様が自発的に「声かけ」を実施、被災経験から、「声かけ」の重要性もご理解なされており、このような形で地区の皆様のお手伝いを、各行政機関、多数の支援団体と企業の協力のもとできたことに感謝申し上げます、これからも、皆様のお手伝いをしていきたいと思っております。ありがとうございました。



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



「立川ひと涼みスポット」の増設

- 公共施設等市内全域で241カ所展開し、各施設でポスターを掲示。

「立川ひと涼みスポットマップ」

- 公共施設、モノレール改札付近のラックや体操教室等で配布。
- 予防のポイントや救急相談センターの連絡先、市ホームページ等のQRコードを掲載。



受賞者
コメント
★★★★

声かけ賞・場づくり部門優良賞をいただき、誠にありがとうございます。本年は、昨年度の「立川ひと涼みスポット」の取組を公共施設のみならず、継続して民間事業者や団体の皆様のご協力をいただき、展開させていただきました。官民挙げての姿勢を維持し、来年度に向け工夫を重ね周知に努めてまいります。



各店舗での啓発

- コンサートホール22店舗で啓発。
- 高齢者や子どもを含む地域住民に水と塩飴、ウチワを配布。



受賞者
コメント
★★★★

今年も優良声かけ賞をいただき、大変光栄に存じます。老若男女問わず地域の方々に向けて、熱中症の危険性は決して他人ごとではなく身近なものであることを啓発するため水・塩飴・ウチワの配布を行いました。「配布している人が熱中症にならないでね。」と暖かいお言葉を頂戴する等、地域との交流も出来て有意義な企画となりました。



施設にて患者様への取組

- 健康に毎日を過ごすための情報発信。
- 本プロジェクトのロゴを施術ブース内の鏡に貼付。
- 待合室の給水機前にポスターを掲示。



受賞者
コメント
★★★★

声かけプロジェクト優良声かけ賞場づくり部門受賞、弊社一同大変光栄に存じます。毎年、当治療院にて地域の方たちの健康維持増進のお手伝いをさせて頂いている一環として水分補給の大切さをお伝えしてきました。今後も、季節問わず声かけ運動を継続していきたいと思います。

熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



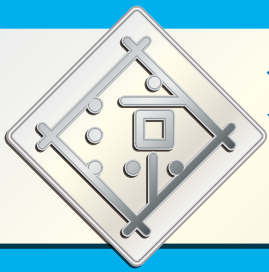
声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう



第1回 熱中症対策アドバイザー賞 受賞者発表!!

熱中症対策アドバイザー賞とは

本プロジェクトが2017年5月に開講した「熱中症対策アドバイザー養成講座」。夏季に開催されるスポーツ大会やイベント等、熱中症発生リスクが高いシーンで適切な熱中症対策を行うアドバイザーを養成することを目的に展開しています。

今回「ひと涼みアワード」において、「熱中症対策アドバイザー賞」を新設。

講座を受講・修了した熱中症対策アドバイザーの中で特に積極的な活動を行った方を選出し、表彰・激励することとなりました。



株式会社春峰園 工事部チーフ 加藤 真歩 様

主な活動内容

- 横浜市にある農園付き公園の現場責任者として公園の掲示板やブログ等で情報発信を行う他、アドバイザー専用ビブスを着用してイベントを実施。
- 公園工事・道路工事等の現場で熱中症の注意喚起を行うため、月1回程度、ビブスを着用して安全パトロールを実施。



受賞ポイント

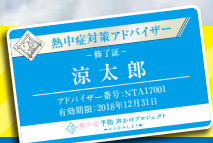
公園や工事現場等、熱中症発生リスクの高いシーンでの対策を実践。
アドバイザー取得をきっかけに、より積極的に予防を呼びかけてくださっています。
今後も、公園利用者や現場スタッフへの啓発を継続していただきたいと思います。



あなたも
熱中症対策アドバイザーに
なりませんか?

夏のイベント・
スポーツシーンで活躍!

主催:熱中症予防声かけプロジェクト
後援:環境省



熱中症対策アドバイザー養成講座

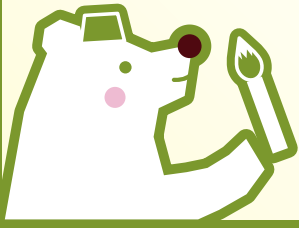
講座の詳細・お申込み >>><http://www.hitosuzumi.jp/adviser>

熱中症対策アドバイザー

検索

第2回 暑さ対策 川柳 コンテスト

◎主催：熱中症予防声かけプロジェクト ◎後援：一般社団法人 全日本川柳協会



入賞作品発表!!

一般部門

最優秀賞

エアコンか 扇風機かで うちわ揉め
みちりんさん

優秀賞

飲め飲めと 上司以上に 妻が言う
アツミールさん

炎天下 無理なスポーツ やめてんか
緊張の夏&猛暑の夏さん

打ち水で 快適市民 ファーストだ
ラベンダーさん

球児たち 水も上手に ホキユウ(補給・捕球)して
春蚊秋冬さん

宅配に 水一杯の おもてなし のりまきさん

温度計 ここが危険と 孫の文字
かきくけ子さん

子の野球 打てより飲めと 出すサイン
食眠さん

夫婦旅 水いらすが 水は要る しおさん

酒よりも 水ファーストで 凌ぐ夏
フクノハナさん

全国民 水分ファースト 支持者です
むーむーさん

夏なめず きちんと塩を なめておく
スレッジ・サワーさん

天気予報 まず見る気温 母の町 ルークさん

ばあちゃんが 打ち水で描く 山水画
きょんちゃんさん

佳作

児童・生徒部門

最優秀賞

暑い日は 水筒2本 ママの愛
おだみや ゆうきさん

優秀賞

この夏も お世話になります マイボトル
紙谷 ことはさん

熱帯夜 病気じゃないけど 水まくら
チーさん

エコだけど 我慢しすぎず エアコンON
西浜 光琳さん

おばあちゃん いっぱいのみずを ねるまえに
ささき せいすけさん

外あそび わすれちゃだめだ 水・ぼうし
つるベジュニアさん

みずをのむ みんなでこえかけ ころろがけ
おおとも きいさん

あついなつ アイスとむぎちやが にらめっこ
伊藤 永愛さん

佳作

あついとき ひかげをみつけ かくれよう
堀川 恵麻さん

かわいても かわいてなくても 水分を
佐々木 模平さん

そとあそび ぼうしとすいとう わすれずに
奥山 実加子さん

暑い日は ポッケに飴入れ 塩対応
はるとさん

こおらせた タオルを首に いざスポ少
伊藤 愛菜さん

お水まき 道路で地図の お勉強 リボンさん

団体部門

団体賞

声かけで 猛暑乗り切り 深まる絆
福山市 経済環境局 環境部 環境保全課

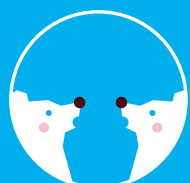
熱中症予防5つの声かけ



飲み物を持ち歩こう



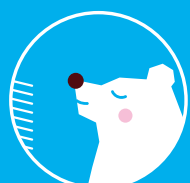
休息をとろう



声をかけ合おう



栄養をとろう



温度に気をくばろう

熱中症予防声かけプロジェクト 事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-26-17 渋谷デュープレックスB's 5階

◎TEL:03-6450-5502

◎FAX:03-6418-5912

◎MAIL:info@hitosuzumi.jp